

生駒市スポーツ推進審議会委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	関係団体等	役職
いけだ せいや 池田 誠也	一般財団法人生駒市スポーツ協会 会長	会長
うらい よしひろ 浦井 善宏	帝塚山大学 元准教授	副会長
おかもと ひろし 岡本 洋	障がい者スポーツ活動実践者 (奈良県教育委員会事務局 特別支援教育推進室)	
さかもと たか のぶ 坂本 剛伸	生駒市自治連合会 (副会長)	
しも うすき いさお 下宇宿 勲	生駒市体育施設指定管理者 ((株)東京アスレティッククラブ T A C 井出山スポーツパーク施設長)	
たけうち さちこ 竹内 幸子	民間スポーツクラブインストラクター	
つかはら あい 塚原 愛	公募委員	
なかい いちろう 中井 一郎	生駒市小中学校校長会 (光明中学校長)	
はやし ようこ 林 陽子	生駒市内総合型地域スポーツクラブ関係者 (いこ増ッスルクラブ運営委員)	
むらじ やすかず 連 靖和	生駒市スポーツ推進委員協議会 副委員長	

任期：令和4年7月1日から令和6年6月30日まで

坂本氏については、令和5年2月1日から令和6年6月30日まで

令和5年度 事業計画

月	スポーツ推進審議会 事業計画(案)		市・市教委主催事業		スポーツ推進委員事業 (派遣事業含む)		指定管理者(スポ協)主管事業	
	日	事業名等	日	事業名等	日	事業名等	日	事業名等
4月			1	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)			1	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
			15	無料開放(むかいやま)			15	無料開放(むかいやま)
5月			6	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)			6	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
			8	市民体育大会 総合開会式	8	市民体育大会	8	市民体育大会 総合開会式
			20	無料開放(北大和)			20	無料開放(北大和)
			27	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館)	27	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館) 第1回スポーツ推進委員協議会		
6月			3	無料開放(小平尾南)			3	無料開放(小平尾南)
			17	無料開放(TAC井出山)			17	無料開放(TAC井出山)
7月			1	無料開放(北大和) 障がい児・者対象温水プール開放 (TACきらめき)			1	無料開放(北大和)
			15	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)			15	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
8月			5	無料開放(生駒市体育協会高山S.C.)			5	無料開放(生駒市体育協会高山S.C.)
			19	無料開放(北大和)			19	無料開放(北大和)
			27	小学生水泳競技大会(TACきらめき)	26	奈良県スポーツ推進委員研修会		
9月			2	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)			2	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
			16	無料開放(むかいやま)	30	奈良県スポーツ推進委員初任者研修会	16	無料開放(むかいやま)
10月			7	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)			7	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
			21	無料開放(小平尾南)			21	無料開放(小平尾南)
			28	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館)	28	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館) 第2回スポーツ推進委員協議会		
			29	ファミリースポーツの集い (ドッジボール・ソフトボールなど)	29	ファミリースポーツの集い (ドッジボール・ソフトボールなど)		
11月			4	無料開放(むかいやま)	16~ ~17 25	全国スポーツ推進委員 研究協議会(青森県) 1-Netスポーツ大会	4	無料開放(むかいやま)
	16	第1回スポーツ推進審議会	18	無料開放(生駒市体育協会高山S.C.)			18	無料開放(生駒市体育協会高山S.C.)
12月			2	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) IKOMAマラソンチャンピオンシップ (生駒市体育協会高山S.C.)			2	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
			9	チャリロケいこま2023	10	奈良マラソン2023派遣事業		
			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
1月								
2月					3	雪遊び&スポーツ体験 近畿地区スポーツ推進委員 研究協議会(大阪府) 第2ブロック教養実技研修会		
	中旬	第2回スポーツ推進審議会	下旬	障がい児・者対象温水プール開放 (TACきらめき)	中旬			
3月			2	無料開放(むかいやま)	2	市町村対抗子ども駅伝大会	2	無料開放(むかいやま)
			9	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館) トップアスリート連携事業 浅香山部屋交流事業	9	障がい者・児のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館)		
			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
			20	いこまスポーツの日(高山S.C.)	20	いこまスポーツの日(高山S.C.)		
通年				地区別体力づくり活動事業 学校体育施設開放事業 スポーツ教室(22種目)		地域指導派遣事業		スポーツ教室(22種目)
開催日 調整中				トップアスリート連携事業		生駒市スポーツ推進委員研修会 生駒市老人クラブ連合会ボッチャ指導		

生駒市スポーツ推進計画に係る実績報告書

【令和4年度実績】

生駒市スポーツ推進計画 施策・事業進捗状況表（令和4年度実績）

総事業数：121事業

1 “個”に応じたスポーツ活動や参加機会を増やします 事業数 合計 42

(1) ライフステージに応じたスポーツライフ	事業数 小計 32
① 生きがいとしてのスポーツ	事業数 8
② 子どものスポーツライフ	事業数 7
③ 若者のスポーツライフ	事業数 0
④ 子育て世代や女性のスポーツライフ	事業数 1
⑤ 中高年のスポーツライフ	事業数 0
⑥ 高齢者のスポーツライフ	事業数 16
(2) 障がい者スポーツ活動の推進	事業数 小計 5
① 障がい者のスポーツライフ	事業数 1
② 障がい者スポーツコーディネーター事業の設置	事業数 0
③ 障がい者スポーツの活動支援	事業数 3
④ 障がい児のスポーツ活動による発育の支援	事業数 1
(3) スポーツ競技者への協力・支援	事業数 小計 5
① 各スポーツ団体との連携による育成支援	事業数 2
② スポーツ指導者の養成と各種研修会の実施	事業数 1
③ 大会の開催支援	事業数 2
④ 競技種目の拡大	事業数 0

3 “だれもが”利用しやすい施設環境を整備します 事業数 合計 18

(1) 体育施設の整備と充実	事業数 小計 9
① 体育施設の整備・修繕・見直し	事業数 3
② スポーツ用具・設備の設置及び活用	事業数 2
③ 活動拠点としての施設整備	事業数 2
④ コミュニケーションスペースの整備	事業数 1
⑤ 救急体制の強化	事業数 1
(2) 施設利用者の満足度向上	事業数 小計 9
① 施設までの交通手段の確保	事業数 2
② 施設の利用に伴うインターネットの活用	事業数 1
③ 広報の充実	事業数 1
④ 施設利用の拡大	事業数 1
⑤ 学校体育施設の利用拡大	事業数 1
⑥ 指定管理者によるサービスの向上	事業数 2
⑦ 利用者の安全確保	事業数 1

5 心身ともに元気な“いこまっ子”を育みます 事業数 合計 18

(1) エンジョイスportsとの出会い	事業数 小計 8
① 子ども向けスポーツ教室の活用	事業数 6
② 早朝運動の促進	事業数 0
③ 家庭でのスポーツ活動の推進	事業数 1
④ 青少年スポーツ団体に対する支援	事業数 1
(2) 学校との連携	事業数 小計 7
① 学校と地域の連携の強化	事業数 4
② 学校体育の受け皿づくり	事業数 1
③ 学校部活動の運営支援	事業数 2
(3) 競技スポーツとのふれあい	事業数 小計 3
① アスリートとの連携	事業数 1
② メダリストやアスリートによるスポーツ教室や講演会の実施	事業数 2
③ ファーストコーチ賞の実施	事業数 0
④ 世界に羽ばたく“スポーツいこまびと”の育成	事業数 0

2 “気軽”にスポーツができる環境を整えます 事業数 合計 27

(1) スポーツにふれるきっかけづくり	事業数 小計 14
① だれもが気軽に参加できるスポーツイベントの実施・展開	事業数 7
② 地域資源を活用した自然体験型スポーツの促進	事業数 3
③ 親子で遊べるイベント	事業数 1
④ ランナース・サイクルステーションの設置	事業数 1
⑤ ホームページ等による総合的なスポーツ情報の発信	事業数 1
⑥ スポーツ情報コーナーの設置	事業数 1
(2) 健康、介護などの他分野との連携	事業数 小計 4
① 健康講座の実施	事業数 2
② 介護予防運動の実施	事業数 2
(3) スポーツ関係諸機関との連携	事業数 小計 9
① 一般財団法人生駒市体育協会との事業連携	事業数 4
② スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携	事業数 2
③ 指定管理者自主事業の支援	事業数 1
④ 地域医療機関との連携	事業数 1
⑤ 大学との連携	事業数 1

4 スポーツによる“地域の絆”を深めます 事業数 合計 16

(1) スポーツを通じた地域の活性化	事業数 小計 7
① スポーツ推進委員による地域スポーツ活動の推進	事業数 1
② スポーツを通じた地域間交流の促進	事業数 2
③ 世代間交流を促すスポーツイベントの開催	事業数 2
④ 自治会との連携	事業数 1
⑤ ふるさとスポーツの創出	事業数 1
(2) 地域に根付いたスポーツクラブの育成	事業数 小計 5
① 総合型地域スポーツクラブの活動支援	事業数 2
② 学校開放事業の促進	事業数 1
③ リーダーの発掘・養成	事業数 1
④ 地域団体や学校等との連携・協力	事業数 1
(3) 人材の育成・活用	事業数 小計 4
① スポーツリーダーバンクの活用	事業数 1
② シニア層の活用	事業数 0
③ スポーツボランティアの募集と活動機会の提供	事業数 3

計画取組項目数	62		
実施取組項目数	54	実施率	87.1%
未実施取組項目数	8	未実施率	12.9%

スポーツ等に関する主な事業 担当課別一覧表(令和4年度実績)

担当課名	事業No.	事業名	別表No.	分野1	分野2	分野3
スポーツ振興課	1	市民体育大会	63	2	3	①
	2	いこまスポーツの日	45	2	1	①
			64	2	3	①
			66	2	3	②
			92	4	1	③
	3	ファミリースポーツの集い	3	1	1	①
			44	2	1	①
			91	4	1	③
	4	体育館の無料開放事業	10	1	1	②
	5	青少年の体育施設利用促進事業	11	1	1	②
	6	市町村子ども駅伝大会及び小学生長距離走記録会	12	1	1	②
			5	1	1	①
	7	総合型地域スポーツクラブの設置・活動支援及び啓発活動事業	65	2	3	②
			95	4	2	①
			116	5	2	②
	8	北部スポーツタウン事業	4	1	1	①
			72	3	1	①
			96	4	2	①
	9	スポーツリーダーバンクの設置	17	1	1	⑥
	10	県民体育大会選手派遣事業	100	4	3	①
	11	スポーツ競技大会派遣事業補助金	38	1	3	①
			39	1	3	①
	12	スポーツ指導者養成事業	40	1	3	②
			98	4	2	③
	13	生駒ふれあい市民マラソン・ジュニア駅伝大会	41	1	3	③
			43	2	1	①
	14	各種スポーツ教室の開催	62	2	3	①
			104	5	1	①
			119	5	3	①
	15	生駒山スカイウォーク	50	2	1	②
	16	インターネットによるスポーツイベント情報等の提供	55	2	1	⑤
	17	スポーツボランティア登録制度	101	4	3	③
	18	スポーツクラブ育成事業	61	2	3	①
	19	体育施設整備事業	70	3	1	①
	20	体育施設管理運営	71	3	1	①
	21	インターネットでの施設予約システム	81	3	2	②
	22	体育施設利用ガイドの作成・配置	82	3	2	③
			75	3	1	③
	23	学校体育施設開放事業	84	3	2	⑤
	24	スポーツ推進委員活動事業	88	4	1	①
	25	地域別体力づくり補助金事業	93	4	1	④
	26	スポーツ少年団活動の支援	111	5	1	④
			14	1	1	②
	27	エンジョイスportsサッカークリニック	105	5	1	①
			7	1	1	①
	28	トップアスリート連携事業	106	5	1	①
			120	5	3	②
	29	チャリログいこま	51	2	1	②
			94	4	1	⑤
	30	体育施設の相互利用	83	3	2	④
	31	体育施設指定管理者の自主事業	6	1	1	①
			67	2	3	③
	32	子ども対象スポーツ教室	13	1	1	②
			108	5	1	①
	33	各種スポーツイベントにおける青少年参加種目の設定	9	1	1	②
			107	5	1	①
	34	子育て世代や女性対象スポーツ教室【総合型地域スポーツクラブ事業】	16	1	1	④
			90	4	1	②
			110	5	1	⑤
	35	全国大会等の開催支援	42	1	3	③
	36	生駒北スポーツセンターグラウンドトラックの設置・活用	54	2	1	④
	37	情報コーナーの設置	56	2	1	⑥
	38	総合型地域スポーツクラブの学校施設活用	76	3	1	③
			97	4	2	②
	39	スポーツ医療講座(体育施設指定管理者自主事業)	68	2	3	④
	40	近畿大学との包括協定連携事業	69	2	3	⑤
	41	体育施設用品の購入	73	3	1	②
	42	コミュニケーションスペースの整備	77	3	1	④
	43	緊急用備品の配置	78	3	1	⑤
	44	生駒北スポーツセンターへの路線バスの土日延伸	79	3	2	①
	45	スポーツイベントにおける送迎バスの運行	80	3	2	①
	46	施設利用アンケートの実施	85	3	2	⑥
	47	指定管理者モニタリングの実施	86	3	2	⑥
	48	熱中症予防対策の実施	87	3	2	⑦
	49	市外住民受入対象事業の設置	89	4	1	②
	50	学校部活動の地域移行支援事業	99	4	2	④
	51	学校・地域連携事業への支援	112	5	2	①
	52	学校を通じてのスポーツイベントの周知	113	5	2	①
	53	総合型地域スポーツクラブと学校との連携事業	117	5	2	③
	54	体育施設指定管理者によるアスリート招聘事業	121	5	3	②
	55	障がい者スポーツ活動支援事業	33	1	2	①
	56	障がい者スポーツ啓発イベント	36	1	2	③
			37	1	2	④
	57	障がい者スポーツ専用のスポーツ用具・設備の設置	74	3	1	②
地域包括ケア推進課	58	機能訓練事業(わくわく教室)	18	1	1	⑥
	59	高齢者体操教室(のひのひ教室)	19	1	1	⑥
			20	1	1	⑥
	60	介護予防出前講座	59	2	2	②
			21	1	1	⑥
健康課	61	介護予防教室	60	2	2	②
	62	コグニサイズ	22	1	1	⑥
	63	エイジレスエクササイズ教室	23	1	1	⑥
	64	健康ウォーキング講座	46	2	1	①
			58	2	2	①
障がい福祉課	65	いこまウォーキング倶楽部	47	2	1	①
	66	生駒健康ウォーキングマップを歩こう会	48	2	1	①
	67	生駒健康ウォーキングマップを歩こう会(現地指導と名所ガイド)	102	4	3	③
	68	涼らSO(そー)倶楽部～生活習慣病予防基礎編～	57	2	2	①
	69	奈良県障がい者スポーツ大会	34	1	2	③
市民活動推進センター	70	福祉センターにおけるレクリエーション・軽スポーツを通じたふれあい事業	35	1	2	③
教育総務課・こども課	71	子どもサッカー講座	15	1	1	②
教育指導課	72	スクールボランティア事業	114	5	2	①
	73	いこまチャレンジ(旧自然体験学習推進補助金)	52	2	1	②
	74	部活動支援事業	118	5	2	③
生涯学習課	75	自主学習グループの活動支援	8	1	1	①
	76	いこま大学ハイキングクラブ	24	1	1	⑥
	77	いこま大学レクリエーション体操クラブ	25	1	1	⑥
	78	いこま大学スポーツ大会	26	1	1	⑥
	79	いこま大学健康ストレッチ体操講座	27	1	1	⑥
	80	簡単な運動で健康になろう！講座	28	1	1	⑥
	81	健康ヨガ体験	29	1	1	⑥
	82	バランスボール体験講座	30	1	1	⑥
	83	ユニバーサルキャンピング生駒	49	2	1	①
	84	ちびっこスポーツフェスタ	53	2	1	③
	85	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	103	4	3	③
	86	いこまチャレンジ教室	109	5	1	①
	87	PTA協議会の活動支援	115	5	2	①
	88	ひもドリ講座	31	1	1	⑥
	89	軽スポーツ体験講座(ボッチャ)	32	1	1	⑥

参考(令和4年度実績)	
報告事業数	89事業
内単独(1体系)	68事業
内重複(2体系)	14事業
内重複(3体系)	4事業
内重複(4体系)	2事業
内重複(5体系)	1事業
体系別総事業数	121事業

令和4年度新規事業

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
1	1	- (1)	- ①	市民体育大会 ※2-(3)-①と重複	S47～	広く市民の間に体育・スポーツを普及し、市民の健康を増進するとともに生活の明るく豊かなものにしようとするものである。また市民の体力づくり・健康づくりの中核としてスポーツへの関心を一層高め、市民が広く参加する機会とする各種スポーツ競技大会。	28競技 4,507人	29競技 7,000人	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んだこととあり感染者数も落ち着いてきたことから	全市民	継	スポーツ振興課
2	1	- (1)	- ①	い・まスポーツの日 ※2-(1)-① ※2-(3)-① 2-(3)-② 4-(1)-③と重複	R2～	市民総参加型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員やスポーツ施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブなど協働・連携して実施。より多くの市民が気軽に、スポーツをばじめるきっかけや、スポーツに親しんでもらえる1日とするため、リレマランやeスポーツ大会など、新たなプログラムに取り組み。	eスポーツ:73人 ハルサカデミー体験会:91人 リレマラン:94人 芝生でピラティス:18人 軽スポーツ:470人 同日にトップアスリート連携事業として、「陸上教室」を開催。65人の参加	継続して実施予定 (「陸上教室」は実施しない)		全市民	継	スポーツ振興課
3	1	- (1)	- ①	ファミリースポーツの 集い ※2-(1)-① 4-(1)-③と重複	H2～	スポーツによる親睦を図るため、軽スポーツを中心としたレクリエーション活動の場を提供する。	参加チーム数 ソフトバレーボール(8チーム) ドッジボール(参加チームなし) 軽スポーツ紹介コーナー:中止 指定管理者による管理運営 42,706,000円	参加チーム数 ソフトバレーボール(20チーム) ドッジボール(15チーム) 軽スポーツ紹介コーナー:150人 指定管理者による管理運営 42,706,000円		全市民	継	スポーツ振興課
4	1	- (1)	- ①	北部スポーツタウン事業 ※3-(1)-① 4-(2)-①と重複	H25～	生駒市北部スポーツタウン構想の実現に向け、生駒北スポーツセンター等を活用し、総合型地域スポーツクラブの推進を図るとともに、誰もが集えるスポーツ施設を目指し、市民のスポーツ活動の活性化を図る。	指定管理者による管理運営 42,706,000円			全市民	継	スポーツ振興課
5	1	- (1)	- ①	総合型地域スポーツクラブの設置・活動支援及び啓発活動事業 ※2-(3)-② 4-(2)-① 5-(2)-②と重複	H22～	総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、また、広く市民に周知するため、市内スポーツ関係団体へ啓発を行うとともに、奈良県スポーツ支援センターと連携を図り、総合型地域スポーツクラブ設立についての啓発活動を行う。	情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリロゲイこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催 ◎TAC(東京アスレチッククラブ) ・屋内温水プールTACきらめき きらめきまつり、アクアジムイベント等 ◎生駒市体育協会 ・総合型地域スポーツクラブ ・障害予防プロジェクト等	情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリロゲイこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催 各指定管理者の事業計画に基づいて実施		全市民	継	スポーツ振興課
6	1	- (1)	- ①	体育施設指定管理者の自主事業 ※2-(3)-③と重複	H22～	指定管理者募集要綱に基づき、体育施設の魅力を発掘と創造を推進し、市民サービスの向上につながる提案事業を実施する。	◎生駒市体育協会 ・総合型地域スポーツクラブ ・障害予防プロジェクト等			全市民	継	スポーツ振興課
7	1	- (1)	- ①	トップアスリート連携事業 ※5-(1)-① 5-(3)-②と重複	H25～	市内体育施設等を活用したトップアスリートと触れ合えるスポーツイベントの開催。	【パラリンピアンによるポッチャ教室】20人 【山本篤氏による陸上教室】65人 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】未定	【県内実業団チームによるホッケー体験会】80人 【指定管理者と共催企画】未定 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】未定		全市民	継	スポーツ振興課
8	1	- (1)	- ①	自主学習グループの活動支援	H25～	舞踊、ダンス、気功・ヨガ・太極拳等、様々な分野の活動に取り組んでいるグループへの支援をする。	登録グループ数(3月末現在) 78グループ 自主学習グループフェスタの開催 広報紙掲載の公開講座の開催と補助金交付 公開講座 120回 補助金交付 96回	継続して実施		全市民	継	生涯学習課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
9	1	- (1)	- ②	各種スポーツイベントにおける青少年参加種目の設定 ※5-(1)-①	S47～	市民体育大会の競技に小学生・中学生の部を設置。	市民体育大会 ファミリースポーツの集い ドッジボール 参加チームなし 軽スポーツ紹介(体験)コーナー 中止 小学生水泳競技大会(87人)	市民体育大会 ファミリースポーツの集い ドッジボール(15チーム) 軽スポーツ紹介(体験)コーナー(150人) 小学生水泳競技大会(100人)	-	市内在住・在学している小学生等	継	スポーツ振興課
10	1	- (1)	- ②	体育館の無料開放事業	H14～	青少年の健全育成を図り、市内の児童・生徒の遊び場を提供するため、原則毎月第1・第3土曜日に1カ所の体育館を無料開放する。	回数 20回 延べ参加者 1,273人	回数 20回 小学生水泳競技大会(100人)	-	市内の児童とその保護者	継	スポーツ振興課
11	1	- (1)	- ②	青少年の体育施設利用促進事業	H14～	体育施設使用料(利用料)に青少年料金を設け、市内に在住・在学している幼児・児童・生徒の利用促進を図る。	体育館(会議室・多目的室含む)・武道館 3,517件 102,230人 テニスコート 1,945件 23,234人 グラウンド・野球場 2,268件 169,895人 相撲場 3件 6人	継続して実施	-	市内に在住・在学している中学生以下の児童及び生徒	継	スポーツ振興課
12	1	- (1)	- ②	市町村子ども駅伝大会及び小学生長距離走記録会(奈良県市町村対抗子ども駅伝)	H17～	子ども達の体力低下が懸念されている中、子ども達の現在の体力を把握するとともに、スポーツにふれあうきっかけになるよう、小学1年生～6年生を対象に陸上長距離走記録会兼奈良県主催の市町村対抗子ども駅伝大会生駒市代表選手予選会を開催する。	市町村子ども駅伝大会 参加人数 8人 生駒マラソンチャンピオンシップ(長距離走)参加人数 合計 297人	市町村子ども駅伝大会 参加人数 12人 生駒マラソンチャンピオンシップ(長距離走)予想参加人数 5・6年生 100名 3・4年生 100名 1・2年生 100名 合計 300名	-	市内在住・在学している小学生	継	スポーツ振興課
13	1	- (1)	- ②	子ども対象スポーツ教室 【総合型地域スポーツクラブ事業】 ※5-(1)-①と重複	H22～	各クラブにおいて子ども対象スポーツ教室を設置。	いこ増ッスルクラブ ・キッズテニス教室 ・ちびっ子スポーツバイキング ほか リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・キッズスポーツ教室 ほか プロストリート関西 ・サッカー、フットサル教室 ほか	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	市内に在住・在学している小学生等	継	スポーツ振興課
14	1	- (1)	- ②	エンジョイススポーツサッカーグリーニク ※5-(1)-①と重複	H25～	学校の教育力を地域に還元する取組の一つであり、多くの子どもたちに、サッカーや球技をとおしてスポーツの楽しさや人とふれあうことの大切さを知ってもらうため、県立奈良北高校サッカー部等と連携して開催。	未実施	未定	-	市内に在住・在学している小学生	継	スポーツ振興課
15	1	- (1)	- ②	子どもサッカー講座	R5	夏休みに実施する子ども向けイベント「ららパー」の一事業として、本市出身の現役リリーガー岡田拓海さんがサッカーの楽しさやおもしろさを語ってくださる講座。(個人ボランティア登録済R4)	-	予算額 未定	-	市内在住の小学生	新	市民活動推進センター

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
16	1	- (1)	- (4)	子育て世代や女性対象スポーツ教室 【総合型地域スポーツクラブ事業】 ※4- (1)-② ※5- (1)-③と重複	H22～	各クラブにおいて子育て世代や女性対象スポーツ教室を設置。	いに楢ッスレクラブ ・ちびっこスポーツバレーキングほか リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・親子スポーツ教室 ほか	各クラブの事業計画に基づいて実施		全市民	継	スポーツ振興課
17	1	- (1)	- (6)	スポーツリーダーバンクの設置 ※4- (3)-①と重複	H24～	スポーツに関する専門的な知識や経験、技能等を有しているリーダーを発掘し、その情報を提供することにより、市民のスポーツ活動の普及・振興を図り、豊かな地域社会に寄与するため設置する。	登録者数 41人 実技指導者 41人 講演・講師者9人(講演・講師者の9名は実技指導と両方登録)	新規登録予定 5人		全市民	継	スポーツ振興課
18	1	- (1)	- (6)	機能訓練事業(わくわく教室)	H11～	概ね65歳以上の高齢者を対象に、閉じこもりがちな高齢者が気軽に参加できる教室で、健康体操やゲーム、簡単な調理のほか季節の行事も盛り込んだ多様なメニューを取り入れ実施。ポランティアが中心となって教室の運営を行っている。	開催回数:104回 参加者人数:1,207人	開催回数:97回 参加者人数:1,747人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や教室の最大参加人数減が相次いでいたが、徐々に回復している。	概ね65歳以上の高齢者	継	地域包括ケア推進課
19	1	- (1)	- (6)	高齢者体操教室(のびのび教室)	H18～	概ね65歳以上の高齢者を対象に、より活動的で元気に暮らしていたたくため、健康運動指導士等により、家庭でできる簡単な体操等を行っています。公的施設を利用した公民館型と地域の集会所等で地域の方が主体となって開催する地域型の教室。	○公民館型 開催回数:214回 参加者人数:2,075人 ○地域型 開催回数:325回 参加者人数:3,827人	○公民館型 開催回数:192回 参加者人数:600人 ○地域型 開催回数:324回 参加者人数:5,184人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や教室の最大参加人数減が相次いでいたが、徐々に回復している。	概ね65歳以上の高齢者	継	地域包括ケア推進課
20	1	- (1)	- (6)	介護予防出前講座 ※2- (2)-②と重複	H18～	地域で活動する概ね65歳以上の方で構成されるグループが、介護予防につながる研修会等を実施する際に、運動指導員、管理栄養士、歯科衛生士、言語療法士、保健師等の専門職を派遣し、基本的な知識の普及啓発を実施。	開催回数:22回 参加者人数:427人	開催回数:35回 参加者人数:1,050人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、徐々に回復してきているが、以前ほどの講座回数には至っていない。	地域で活動する概ね65歳以上の方で構成されるグループ	継	地域包括ケア推進課
21	1	- (1)	- (6)	介護予防教室 ※2- (2)-②と重複	H18～	高齢者及びその家族を対象に、介護予防に関する基本的な知識を普及啓発するために、地域包括支援センターによる介護予防教室を実施。	実施回数:106回 参加者人数:1,129人	開催回数:80回 参加者人数:900人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が相次いでいたが、徐々に回復している。	高齢者及びその家族	継	地域包括ケア推進課
22	1	- (1)	- (6)	コグニサイズ教室	H27～	体を動かすことと、頭を使うことを同時にやって、脳の活動を活発にする認知症予防の教室です。ステップをしながら計算、歩きながらしりとりをするなど、楽しみながら認知症予防に取り組む教室。	実施回数:43回 参加者人数:414人	実施回数:43回 参加者人数:558人	新型コロナウイルス感染症に伴う開催中止や、感染対策に伴う一教室の最大参加人数の減による	概ね65歳以上の高齢者	継	地域包括ケア推進課
23	1	- (1)	- (6)	エイジレスエクササイズ教室	H28～	有酸素運動と筋力トレーニングを組み合わせたアンチエイジング運動教室。音楽に合わせた運動やマット運動などを行うことで、体力の維持・向上を図る。	実施回数:42回 参加者人数:359人	実施回数:43回 参加者人数:688人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中止や教室の最大参加人数減が相次いでいたが、徐々に回復している。	65歳～75歳未満の高齢者	継	地域包括ケア推進課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
24	1	(1)	-⑥	いこま寿大学ハイキングクラブ	S55～	いこま寿大学の趣味充実課程(クラブ学習)として開講。 実施形態、距離により4コースに分ける(令和4年度は5コース)。	令和4年度事業実績 1年生 147名 2年生 99名 3年生 256名 4年生 403名 年間7回実施 ※在学生(休学者のぞく)	継続して実施 年間7回実施		いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
25	1	(1)	-⑥	いこま寿大学レクリエーション体験クラブ	H9～	いこま寿大学の趣味充実課程(クラブ学習)として開講。	1年生 0名 2年生 5名 3年生 7名 4年生 65名 年間7回実施 ※在学生(休学者のぞく)	令和5年度より廃部	令和4年度の新入生募集の時点で1年生0名であり、4年生が卒業すると人数が非常に少なくなるため、令和5年度より廃部とした。	いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
26	1	(1)	-⑥	いこま寿大学スポーツ大会	H17～	いこま寿大学祭の一環として軽スポーツ(バタック)を実施。	年間1回実施 準備 184名 当日 216名	継続して実施 年間1回実施予定		いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
27	1	(1)	-⑥	いこま寿大学健康ストレッチ体験講座	H24～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。	2回実施 参加人数 計18名	年間1回開催予定		いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
28	1	(1)	-⑥	簡単な運動で健康になろう！講座	H29～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。	2回実施 参加人数 計13名	年間1回開催予定		いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
29	1	(1)	-⑥	健康ヨガ体験	H29～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。	2回開催 参加人数 計15名	令和5年度は実施なし	令和4年度の参加人数が少なく、かつ他の講座を新設した関係で令和5年度より中止。	いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
30	1	(1)	-⑥	バランスポール体験講座	R4～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。	2回開催 参加人数 計19名	年間1回開催予定		いこま寿大学 学生	新	生涯学習課
31	1	(1)	-⑥	ほもトレ講座	R2～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。	2回開催 参加人数 計31名	年間1回開催予定		いこま寿大学 学生	継	生涯学習課
32	1	(1)	-⑥	軽スポーツ体験講座(ポッチャ)	R5～	いこま寿大学の実務講習課程として開講。		年間1回開催予定	令和5年度の新規講習。	いこま寿大学 学生	新	生涯学習課
33	1	(2)	-①	障がい者スポーツ活動支援事業	H28～	スポーツ機会の少ない、障がい児・障がい者のスポーツ機会をつくるため各種事業を開催する。	体育館・屋内温水プール等の体育施設の無料開放 屋内温水プールの無料開放 1回 体育施設開放 3回 体づくり運動プログラム(モデル事業)3回	体育館・屋内温水プール等の体育施設の無料開放 屋内温水プールの無料開放 体育施設開放		市内に在住・在勤・在学している障がい者	継	スポーツ振興課
34	1	(2)	-③	奈良県障害者スポーツ大会	H13～	障害者スポーツを広く振興するとともに、県民の障害者スポーツに対する理解を深め、障害者の社会参加の促進と、障害者福祉の増進に資することとを目的として開催。奈良県と奈良県障害者スポーツ協会が主催し、市福祉事務所も参加申込手続や、当日の参加補助を行う。	大会参加者数(学校通学者又は施設入所者を除く) 5人	大会参加者(学校通学者又は施設入所者を除く) 3人	参加申込みが減ったため	満13歳以上の障がい者(一定の要件あり)	継	障がい福祉課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
35	1	(2)-③	(3)	福祉センターにおける レクリエーション・軽ス ポーツを通じたふれあ い事業	H28～	福祉センターにおいて、社会福祉活動 の育成と市民のふれあいを図る事業と して、レクリエーションゲーム会、軽ス ポーツの体験会及び出前講座を行うこ とで、障がい者や高齢者の地域とのつ ながりを広げ、自立、生きがいづくりに つなげる。	レクリエーションゲーム会 実施回数:1回 参加人数:48人 会 障がい者及び高齢者向けスポーツ体験 会 実施回数:6回 参加人数:135人 スポーツ系教室 実施回数:87回 参加人数:1,274人 福祉出前講座(指定管理者の自主事 業) 実施回数:12回 参加人数:317人	継続して実施予定		障がい者及 び高齢者等	新	障がい福祉課
36	1	(2)-③	(3)	障がい者スポーツ啓発 イベント	H28～	障がい者スポーツを広く普及すると ともに、障がい者の競技スポーツ活動を 支援する。	未実施	未定	-	全市民	継	スポーツ振興課
37	1	(2)-④	(4)	障がい者専用のスポー ツ用具・設備の設置 ※3-(1)-②と重複	H28～	障がい児・障がい者の用ススポーツ用 具・設備を体育施設に設置する。	車イス対応型卓球台 車椅子バスケットボール用車椅子 他	車イス対応型卓球台 車椅子バスケットボール用車椅子 他	-	市内に在住・ 在勤・在学し ている障がい 者	継	スポーツ振興課
38	1	(3)-①	(1)	県民体育大会選手派遣 事業		奈良県・奈良県体育協会が主催する県 民体育大会に市代表選手を派遣する。	{役員}17名 {選手}19競技 248名	{役員}15名 {選手}19競技 276名	-	県民体育大 会出場者	継	スポーツ振興課
39	1	(3)-①	(1)	スポーツ競技大会派遣 事業補助金	H9～	技術力の高いスポーツ競技選手と技を 競うスポーツ競技大会(全国・国際大会 等)に参加することで、本市代表選手 の技術力の向上を図るとともにスポー ツを通じた親睦とその選手の功績によ るスポーツ振興を図ることを目的と し、全国大会や国際的大会等へ参加す るための必要な経費の一部を補助す る。	全国大会等派遣 38件(130人)	全国大会等派遣 20件 110人 見込み	-	市内在住者	継	スポーツ振興課
40	1	(3)-②	(2)	スポーツ指導者養成事 業 ※4-(2)-③と重複	H3～	市民の多様化するスポーツ活動に対応 するため、スポーツリーダーの登録制 度を設け、必要とされるスポーツ指導 者の養成事業の経費の一部を補助し、 地域におけるスポーツ活動の活性化及 び振興を図る。	実績なし	継続して登録者を募集する。		全市民	継	スポーツ振興課
41	1	(3)-③	(3)	生駒ふれあい市民マラ ソン・ジュニア駅伝大会	S63～	マラソンの普及と走る楽しさを知って もらい、子ども達への運動の機会づく り、参加者同士のコミュニケーションの 場の提供、健康な身体づくりに役立て ることを目的に開催する。	中止	予想参加者数 400人	-	限定なし	継	スポーツ振興課
42	1	(3)-③	(3)	全国大会等の開催支援		市内で開催される各種競技の全国大 会等に対して、会場の調整、後援等の 支援を行う。	該当なし	未定	-	大会出場者	継	スポーツ振興課
43	2	(1)-①	(1)	各種スポーツ教室の開 催 ※2-(3)-① 5-(1)-① 5-(3)-①と重複		初心者を対象として、各スポーツの基 本技術の習得及び体力の向上を図る とともに、生涯スポーツ人口の拡大を 図るため、各種スポーツ教室を開催す る。	20教室 4,570人 ※新型コロナウイルス感染症の影響に より一部中止	21教室 5,000人見込み	-	全市民(各教 室によって年 齢制限あり)	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
44	2	- (1)	- ①	ファミリースポーツの集い ※1-(1)-① 4-(1)-③と重複	H2～	スポーツによる親睦を図るため、軽スポーツを中心としたレクリエーション活動の場を提供する。	参加チーム数 ソフトバレーボール(8チーム) ドッジボール(参加チームなし) 軽スポーツ紹介コーナー:中止	参加チーム数 ソフトバレーボール(20チーム) ドッジボール(15チーム) 軽スポーツ紹介コーナー:150人		全市民	継	スポーツ振興課
45	2	- (1)	- ①	いこまスポーツの日 ※1-(1)-① 2-(3)-① 2-(3)-② 4-(1)-③と重複	R2～	市民総参加型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員やスポーツ施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブなどと協働・連携して実施。より多くの市民が気軽に参加でき、スポーツをはじめめるきっかけや、スポーツに親しんでもらえる1日とするため、リレマラソンやeスポーツ大会など、新たなプログラムに取り組み。	eスポーツ:73人 バルサアカデミー体験会:91人 リレマラソン:94人 若生でピラティス:18人 軽スポーツ:470人 同日にトップアスリート連携事業として、「陸上教室」を開催。65人の参加	継続して実施予定 (「陸上教室」は実施しない)		全市民	継	スポーツ振興課
46	2	- (1)	- ①	健康ウォーキング講座 ※2-(2)-①と重複 ※4-(1)-②	H19～	運動習慣作りの第1歩として、ウォーキングや運動に関する基礎を学び、参加者の健康の維持・向上をはかる講座。	R4年度より事業名を「健康ウォーキング講座」に変更。 開催数:4回×2 定員:15人 参加延べ人数:113人	開催数:4回×2 参加予定人数:各20人×4回=160人	コロナ感染対策緩和に伴い、定員を増加	全市民	継	健康課
47	2	- (1)	- ①	いこまウォーキング倶楽部	H27～	運動習慣づけを行うために、歩数の記録を希望者に配布。 また、ウォーキングに関する無料相談を実施する。	年間通じて記録票(1000枚)を健康課、各市内生涯学習施設に設置または市ホームページに掲載。 R4年度は、1000枚の記録表すべて配布。	年間通じて記録票を健康課、各市内生涯学習施設に設置または市ホームページに掲載	記録票を希望者に配布	全市民	継	健康課
48	2	- (1)	- ①	生駒健康ウォーキングマップ歩こう会 ※4-(3)-②と重複	H30～	日常生活の中で楽しみながら日々の健康づくりにつなげることができるよう、ウォーキングマップを活用した歩こう会を実施する。	開催数:3回 参加人数:29人	開催数:2回 参加予定人数:各30人×2回=60人 自治会共催:1回 参加予定人数:20～30人 実施予定なし	天候による開催への影響。コロナ禍における実施方法の変更	全市民	継	健康課
49	2	- (1)	- ①	ユニバーサルキャンピング生駒	H27～	年齢・性別・障がいの有無、国籍や文化の違いに関わらず、ダイバーシティ(多様性)の視点をもち、「みんなが一緒にいざいざと暮らせる社会とまちづくり」の実現を目指すことを目的として実施。	中止		コロナ禍の影響を受け、暫く開催を見送っている。	全市民 (市内優先であるが市外参加も可)	継	生涯学習課
50	2	- (1)	- ②	生駒山スカイウォーク	H14～	普段歩くことのできない信貴生駒スカイラインを特別に開放し、生駒山周辺の自然や歴史に親しむウォーキングイベント。	参加者:約400人	廃止		限定なし	継	スポーツ振興課
51	2	- (1)	- ②	チャリログエイこま ※4-(1)-⑤と重複	H26～	生駒市の自然豊かな環境や、高低差のある地理を活用し、地図をもとに制限時間内にチャリログポイントを回り、得点を集める「チャリログエイこま」を自販車でおこなうサイクリングイベント。	参加者:65人	参加者100人見込み		限定なし	継	スポーツ振興課
52	2	- (1)	- ②	いこま親子キャンピング(旧自然体験学習推進補助金)	H21～	児童の自然体験を通して生きる力を育み、集団生活による基本的な生活習慣の育成を図るため、生駒山麓公園ふれあいセンターや野外活動センターを利用して、体験学習や防災教育を行う学校に対し、宿泊費等の施設利用料や交通費等を補助するもの。平成29年度、名称を変更。	決算額 1,605,917円 市内11小学校と通称指導教室で実施 973名が参加	予算額 1,611,000円 市内11小学校と子どもの居場所・学び支援室(旧名称 通称指導教室)で実施 958名が参加	参加児童生徒数の変動	市内小・中学校 校児童生徒	継	教育指導課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
53	2	(1)	(3)	ちびっこスポーツフェスタ	H25～	市内各地の子どもたちが、スポーツを通じて学校・学年の枠を超えた交流を行うとともに、体を動かすことで新しい時代を生み出す活力を養うことを目的に実施する。 (実施団体:生駒市子ども会育成連絡協議会)	中止	実施予定なし	コロナ禍の影響を受け、暫く開催を見送っている。	市内在住の小学生と保護者	継	生涯学習課
54	2	(1)	(4)	生駒北スポーツセンターグラウンドトラックの設置・活用	H25～	ランニング専用トラックとして市民の利用を促進するとともに、市のスポーツイベント等に活用する。	個人使用 247件	個人使用 250件	-	全市民	継	スポーツ振興課
55	2	(1)	(5)	インターネットによるスポーツイベント情報の提供		市ホームページやツイッターなどを活用し、スポーツイベントやその他のスポーツ関連情報を紹介するなど、より広く情報提供できる環境を整える。	ツイッターやfacebook等を利用した情報の提供	ツイッターやfacebook等を利用した情報の提供	-	全市民	継	スポーツ振興課
56	2	(1)	(6)	情報コーナーの設置		窓口カウンター及びマガジンラック等に各種スポーツ情報のチラシ、パンフレット等を配置する。	各体育施設の窓口付近にスポーツリーダーバンク及び各種スポーツ情報のファイルを設置	継続して実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
57	2	(2)	(1)	減らSO(そー)倶楽部～生活習慣病予防基本編～	H28～	生活習慣病予防のための基礎知識を深め、予防及び症状悪化防止に向けた生活習慣(運動、食事、休息)が実践できるような支援する。	廃止	廃止	-	全市民	継	健康課
58	2	(2)	(1)	健康ウォーキング講座 ※1-(2)-①と重複	H19～	運動習慣作りの第1歩として、ウォーキングや運動に関する基礎を学び、参加者の健康の維持・向上をはかる講座。	R4年度より事業名を「健康ウォーキング講座」に変更。 開催数:4回×2 定員:15人 参加延べ人数:113人	開催数:4回×2 参加予定人数:各20人×8回=160人	コロナ感染対策緩和に伴い、定員を増加	全市民	継	健康課
59	2	(2)	(2)	介護予防出前講座 ※1-(1)-⑥と重複	H18～	地域で活動する概ね65歳以上の方で構成されるグループが、介護予防につながる研修会等を実施する際に、運動指導員、管理栄養士、歯科衛生士、音楽療法士、保健師等の専門職を派遣し、基本的な知識の普及啓発を実施。	開催回数:22回 参加者人数:427人	開催回数:35回 参加者人数:1,050人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、徐々に回復してきているが、以前ほどの講座回数には至っていない。	地域で活動する概ね65歳以上の方で構成されるグループ	継	地域包括ケア推進課
60	2	(2)	(2)	介護予防教室 ※1-(1)-⑥と重複	H18～	高齢者及びその家族を対象に、介護予防に関する基本的な知識を普及啓発するために、地域包括支援センターによる介護予防教室を実施。	実施回数:106回 参加者人数:1,129人	開催回数:80回 参加者人数:900人	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響で中止が相次いでいたが、徐々に回復している。	高齢者及びその家族	継	地域包括ケア推進課
61	2	(3)	(1)	スポーツクラブ育成事業	H3～	一般財団法人生駒市体育協会に加盟する競技団体に、スポーツ活動の強化及び活性化を図るための事業に必要な経費の一部を補助し、本市のスポーツの普及及び振興を図る。	29競技団体	30競技団体	新型コロナウイルス感染症拡大による開催自粛により、減少が見込まれる	生駒市体育協会加盟競技団体	継	スポーツ振興課
62	2	(3)	(1)	各種スポーツ教室の開催 ※2-(1)-① 5-(1)-① 5-(3)-①と重複		初心者を対象として、各スポーツの基本技術の習得及び体力の向上を図るとともに、生涯スポーツ人口の拡大を図るため、各種スポーツ教室を開催する。	20教室 4,570人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止	21教室 5,000人見込み	新型コロナウイルス感染症拡大による開催自粛により、減少が見込まれる	全市民(各教室によって年齢制限あり)	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
63	2	(3)-①	分野3	市民体育大会 ※1-(1)-①と重複	S47～	広く市民の間に体育・スポーツを普及し、市民の健康を増進するとともに生活の明るく豊かなものにしようとするものである。また市民の体力づくり・健康づくりの中核として体育への関心を一層高め、市民が広くスポーツに参加する機会とする各種スポーツ競技大会。	28競技 4,507人	29競技 7,000人	新型コロナウイルス感染症拡大による開催自粛	全市民	継	スポーツ振興課
64	2	(3)-①	分野3	いこまスポーツの日 ※1-(1)-① 2-(1)-① 2-(3)-② 4-(1)-③と重複	R2～	市民総参加型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員やスポーツ施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブなど協働・連携して実施。より多くの市民が気軽に参加でき、スポーツをばいめるきっかけや、スポーツに親しんでもらえる1日とするため、リレーマラソンやeスポーツ大会など、新たなプログラムに取り組む。	eスポーツ:73人 バルサアカデミー体験会:91人 リレーマラソン:94人 芝生でピラティス:18人 軽スポーツ:470人 同日にトップアスリート連携事業として、「陸上教室」を開催。65人の参加	継続して実施予定 ('陸上教室'は実施しない)		全市民	継	スポーツ振興課
65	2	(3)-②	分野3	総合型地域スポーツクラブの設置、活動支援及び啓発活動事業 ※1-(1)-① 4-(2)-① 5-(2)-②と重複	H22～	総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、また、広く市民に周知するため、市内スポーツ関係団体へ啓発を行うとともに、奈良県スポーツ支援センターと連携を図り、総合型地域スポーツクラブ設立についての啓発活動を行う。	情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリログイこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催	情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリログイこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催		全市民	継	スポーツ振興課
66	2	(3)-②	分野3	いこまスポーツの日 ※1-(1)-① 2-(1)-① 2-(3)-① 4-(1)-③と重複	R2～	市民総参加型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員やスポーツ施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブなど協働・連携して実施。より多くの市民が気軽に参加でき、スポーツをばいめるきっかけや、スポーツに親しんでもらえる1日とするため、リレーマラソンやeスポーツ大会など、新たなプログラムに取り組む。	eスポーツ:73人 バルサアカデミー体験会:91人 リレーマラソン:94人 芝生でピラティス:18人 軽スポーツ:470人 同日にトップアスリート連携事業として、「陸上教室」を開催。65人の参加	継続して実施予定 ('陸上教室'は実施しない)		全市民	継	スポーツ振興課
67	2	(3)-③	分野3	体育施設指定管理者の自主事業 ※1-(1)-①と重複	H22～	指定管理者募集要綱に基づき、体育施設の魅力を発掘と創造を推進し、市民サービスの向上につながる提案事業を実施する。	◎TAC(東京アスレチッククラブ) ・屋内温水プールTACきらめききらめきまつり、アクアジムイベント等 ◎生駒市体育協会 ・総合型地域スポーツクラブ ・いこまスリクラブ事業、障害予防プロジェクト等	各指定管理者の事業計画に基づいて実施		全市民	継	スポーツ振興課
68	2	(3)-④	分野3	スポーツ医療講座 【体育施設指定管理者自主事業】	H28～	スポーツ障害予防について、より多角的な分析から、選手に關わるすべての人が協力し選手の健全な成長を目指す。	少年・中学・高校野球選手の障害予防・育成プロジェクト	継続して実施予定		全市民	継	スポーツ振興課
69	2	(3)-⑤	分野3	近畿大学との包括連携協定事業	R3	近畿大学と生駒市の包括連携協定の一環として、アーチェリー体験会を実施。	未実施	未定		市内小学生	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
70	3	(1)	-①	体育施設整備事業		市内体育施設は1990年以前に建設されたものが多く、未だバリアフリー化されていない部分もあるため、今後は各施設を調査し検討した上で、高齢者、障がい者なども集うことができる、コミュニケーション施設とするとともに、施設の老朽化により機能が低下している設備もあるため、利用者が安全に安心して使用する事ができる施設の整備を行う。	総合公園体育施設(照明LED化、バスケットゴール及び非構造部材改修工事) 58,884,100円 滝寺公園・イモ山公園体育施設(武道館トイレ・プール管理棟トイレ改修工事) 11,139,700円 むかいやま公園(体育館人工芝張替工事) 11,500,500円 生駒北スポーツセンター(体育館自動火災報知設備改修工事) 1,188,000円	総合公園・滝寺公園・井手山体育施設(トイレ改修工事) 143,776,000円 井手山体育施設(照明LED化・非構造部材改修工事) 17,655,000円 生駒北スポーツセンター(駐車場整備工事) 1,595,000円		体育施設利用者	継	スポーツ振興課
71	3	(1)	-①	体育施設の管理運営		体育施設の管理・運営の効率化と充実を図るため、指定管理者に管理運営を委託するとともに、利用者が安心・安全に施設を使用できるよう管理を行う。	指定管理料(市スポーツ協会、モンパル・あおばに共同) 植栽管理委託 グラウンド整備委託 体育施設用備品 等 202,465,265円	指定管理料(市スポーツ協会、モンパル・あおばに共同) 植栽管理委託 グラウンド整備委託 体育施設用備品 等 231,788,000円	-	体育施設利用者	継	スポーツ振興課
72	3	(1)	-①	北部スポーツタウン事業 ※1-(1)-① 4-(2)-①と重複	H25～	生駒市北部スポーツタウン構想の実現に向け、生駒北スポーツセンター等を活用し、総合型地域スポーツクラブの推進を図るとともに、誰もが集えるスポーツ施設を自指し、市民のスポーツ活動の活性化を図る。	指定管理者による管理運営 42,706,000円	指定管理者による管理運営 42,706,000円	-	全市民	継	スポーツ振興課
73	3	(1)	-②	体育施設用備品の購入		体育施設の充実と適正な管理のため、施設用備品を購入する。	グラウンドならし、卓球台、テニスコートネット、防球ネット、水着脱水機、スプリングクレー、障がい者用スポーツ用具、聖火リレートーチ等 4,048,374円	グラウンドならし、卓球台、テニスコートネット、防球ネット、水着脱水機、スプリングクレー、障がい者用スポーツ用具等 3,868,000円	-	体育施設利用者	継	スポーツ振興課
74	3	(1)	-②	障がい者専用のスポーツ用具・設備の設置 ※1-(2)-④と重複	H28～	障がい児・障がい者用のスポーツ用具・設備を体育施設に設置する。	車イス対応型卓球台 車椅子バスケットボール用車椅子 他	車イス対応型卓球台 車椅子バスケットボール用車椅子 他	-	市内に在住・在勤・在学している障がい者	継	スポーツ振興課
75	3	(1)	-③	学校体育施設開放事業 ※3-(2)-⑤と重複	S55～	子どもを含め地域の社会体育の普及を図り、学校体育施設を学校休業日に地域団体等へ開放する。	小学校 12校 2,652回 中学校 8校 130回	継続して実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
76	3	(1)	-③	総合型地域スポーツクラブの学校施設活用 ※4-(2)-②と重複	H25～	各クラブの事業運営に際し、学校施設を活用し、地域に開かれた活動を展開する。	リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・キッズフットボール教室 ・パドミントン教室 ・サーキット運動教室 など	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
77	3	(1)	-④	コミュニケーションベースの整備		利用者同士が触れ合えるスペースの整備を進め、誰もが集えるスポーツ施設を目指す。	滝寺S.C.、高山S.C.で継続して実施中	継続して実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
78	3	(1)	-⑤	緊急用備品の配置	H18～	各体育施設にAED等緊急用備品を配置し、安心して施設を利用できる体制を作る。	各体育施設にAED等緊急用備品を継続して設置。	各体育施設に継続して設置	-	全市民	継	スポーツ振興課
79	3	(2)	-①	生駒北スポーツセンターの土曜日の延伸	H25～	生駒北スポーツセンターは、公共交通機関がないことから、利用者の利便性向上のため、土日の奈良交通路線バスの延伸を行う。	生駒北スポーツセンター発着 各20本/日 利用人数 計1,081人	生駒北スポーツセンター発着 各20本/日	-	全市民	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
80	3	(2)-①	③	スポーツイベントにおける送迎バスの運行		スポーツイベントにおける適正な運営を図るため、選手及び関係者の送迎バスを運行する。	未実施	未定	-	大会等参加者	継	スポーツ振興課
81	3	(2)-②	②	インターネットでの施設予約システム	H22～	奈良県電子自治体共同運営システム「e古都なら」を導入することにより、インターネットによる施設の空き状況の確認やネット予約など、利用者の利便性を図る。	インターネット予約件数 3,179件 利用者登録団体 1,078団体	インターネット予約予想件数 未定 利用者登録予想件数 未定	-	全市民	継	スポーツ振興課
82	3	(2)-③	③	体育施設利用ガイドの作成・配置		体育施設の利用ガイドを作成し、体育施設窓口等に配置、体育施設利用者及び体育施設の利用希望者に配布する。	「生駒市スポーツ施設のご案内」等の配置	「生駒市スポーツ施設のご案内」等の配置	-	体育施設利用者・体育施設利用希望者	継	スポーツ振興課
83	3	(2)-④	④	体育施設の相互利用	H22～	生駒市及び平群町の設置する体育施設の相互利用を行うことにより、市民の健康の保持増進を図るもの。	対象施設: (生駒市) TACきらめき、TAC井岡山スポーツパーク、むかいやま公園体育施設(平群町) 平群町全体育施設 【生駒市民の利用】 平群町アール中止 平群町総合スポーツセンター・コングジム(5人) その他施設:(693件 5,344人) 【平群町民の利用】 きらめきプール2,167人(大人1,630人、小人537人)、きらめきジム562人、井岡山体育施設155人、むかいやま公園体育施設10人	対象施設: (生駒市) TACきらめき、TAC井岡山スポーツパーク、むかいやま公園体育施設(平群町) 平群町ウォーターパーク 平群町全体育施設	-	全市民 全平群町民	継	スポーツ振興課
84	3	(2)-⑤	⑤	学校体育施設開放事業 ※3-(1)-③と重複	S55～	子どもを含め地域の社会体育の普及を図り、学校体育施設を学校休業日に地域団体等へ開放する。	小学校 12校 中学校 8校 2,652回 130回	継続して実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
85	3	(2)-⑥	⑥	施設利用アンケートの実施	H26～	各施設において、サービスの向上を目的とした利用者アンケートを実施する。	各体育施設 約1ヶ月間実施	継続して実施	-	施設利用者	継	スポーツ振興課
86	3	(2)-⑥	⑥	指定管理者モニタリングの実施	H26～	公の施設の適性かつ効率的な運営のため、モニタリングを実施する。	管理運営評価シートに基づき、利用実績、事業収支のほか、市民の平等な利用の確保、サービスの安定性等についても評価 実施時期 8月	継続して実施	-	体育施設指定管理者	継	スポーツ振興課
87	3	(2)-⑦	⑦	熱中症予防対策の実施	H26～	熱中症による健康被害を起こさないよう、施設利用者への注意喚起及び予防用品の配備等を行う。	施設使用不可になった場合の振替、還付の制度運用	継続して実施	-	施設利用者	継	スポーツ振興課
88	4	(1)-①	①	スポーツ推進委員活動事業	S49～	スポーツ基本法の規定に基づき設置されたスポーツ推進委員により、市民に對して、スポーツ実技の指導やスポーツ活動促進のための組織の育成を行うとともに、市民団体などが行うスポーツに関する行事などに協力するなど、市民に対しスポーツの奨励を行う。	会議 2回 研修会等 8回 実技指導(派遣事業含む)11回	会議 2回 研修会等 5回 実技指導(派遣事業含む)	-	スポーツ推進委員	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
89	4	- (1)	- (2)	市外住民受入対象事業の設置		生駒市の魅力を市外の人々に知ってもらうとともに、スポーツを通じて広く交流を図るため、市外住民も参加できる事業を設ける。	生駒山スカイウォーク 約400人 チャリログいこま 65人	生駒山スカイウォーク 約400人参加 チャリログいこま 100人見込み	-	市内外住民	継	スポーツ振興課
90	4	- (1)	- (2)	子育て世代や女性対象スポーツ教室 【総合型地域スポーツクラブ事業】 ※1-(1)-④ 5-(1)-③と重複	H22～	各クラブにおいて子育て世代や女性対象スポーツ教室を設置。	いこまスポーツクラブ ・ちびっこスポーツバイキングほか リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・親子スポーツ教室 ほか	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
91	4	- (1)	- (3)	ファミリースポーツの集い ※1-(1)-① 2-(1)-①と重複	H2～	スポーツによる親睦を図るため、軽スポーツを中心としたレクリエーション活動の場を提供する。	参加チーム数 ソフトバレーボール(8チーム) ドッジボール(参加チームなし) 軽スポーツ紹介コーナー:中止	参加チーム数 ソフトバレーボール(20チーム) ドッジボール(15チーム) 軽スポーツ紹介コーナー:150人	事務事業の見直しによる「小学生スポーツふれあいデー」の廃止	全市民	継	スポーツ振興課
92	4	- (1)	- (3)	いこまスポーツの日 ※1-(1)-① 2-(1)-① 2-(3)-① 2-(3)-②と重複	R2～	市民総参加型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員やスポーツ施設指定管理者、総合型地域スポーツクラブなど多岐にわたる団体、市民が気軽に参加でき、スポーツを楽しむことができる1日とするため、リレマソンやeスポーツ大会など、新たなプログラムに取り組み。	eスポーツ:73人 バドミントン:94人 リレマソン:18人 軽スポーツ:470人 同日にトップアスリート連携事業として、「陸上教室」を開催。65人の参加	継続して実施予定 (「陸上教室」は実施しない)	-	全市民	継	スポーツ振興課
93	4	- (1)	- (4)	地域別体力づくり補助金事業	H16～	市民の体力づくりの活動に対し必要な経費の一部を補助することにより、広く市民にスポーツを普及し、運動を通じた健康の維持・増進を推進するとともに市民相互の親睦を図る。	北地区:260,953円 東地区:399,885円 南地区:338,284円	継続して実施	-	生駒市5地区自治会員	継	スポーツ振興課
94	4	- (1)	- (5)	チャリログいこま ※2-(1)-②と重複	H26～	生駒市の自然豊かな環境や、高低差のある地理を活用し、地図をもとに制限時間内にチャリログポイントを回り、得点を集める「チャリログいこま」を自走車でいこまサイクリングイベント。	参加者:65人	参加者100人見込み	-	限定なし	継	スポーツ振興課
95	4	- (2)	- (1)	総合型地域スポーツクラブの設置・活動支援及び啓発活動事業 ※1-(1)-① 2-(3)-② 5-(2)-②と重複	H22～	総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、また、広く市民に周知するため、市内スポーツ関係団体へ啓発を行うとともに、奈良県スポーツ支援センターと連携を図り、総合型地域スポーツクラブ設立についての啓発活動を行う。	・情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリログいこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催	・情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリログいこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催	新型コロナウイルス感染症拡大による開催自粛による減少が見込まれる	全市民	継	スポーツ振興課
96	4	- (2)	- (1)	北部スポーツタウン事業 ※1-(1)-① 3-(1)-①と重複	H25～	生駒市北部スポーツタウン構想の実現に向け、総合型地域スポーツクラブ等を活用し、総合型地域スポーツクラブの推進を図るとともに、誰もが集えるスポーツ施設を目指し、市民のスポーツ活動の活性化を図る。	指定管理者による管理運営 42,706,000円	指定管理者による管理運営 42,706,000円	-	全市民	継	スポーツ振興課
97	4	- (2)	- (2)	総合型地域スポーツクラブの学校施設活用 ※3-(1)-③と重複	H25～	各クラブの事業運営に際し、学校施設を活用し、地域に開かれた活動を展開する。	リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・キッズフットボール教室 ・バドミントン教室 ・サーキット運動教室 など	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	全市民	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
98	4	(2)	(3)	スポーツ指導者養成事業 ※1-(3)-②と重複	H3～	市民の多様化するスポーツ活動に対応するため、スポーツリーダーの登録制度を設け、必要とされるスポーツ指導者の養成事業の経費の一部を補助し、地域におけるスポーツ活動の活性化及び振興を図る。	実績なし	未定	-	全市民	継	スポーツ振興課
99	4	(2)	(4)	学校部活動の地域移行	R3	令和5年度から段階的に実施される学校部活動の地域移行に伴い、奈良県からモデル事業を委託し、市教委や各中学校と市スポーツ協会や市内総合型地域スポーツクラブが連携し運営を行う。	講師派遣 生駒中学校 生駒南中学校 生駒北小中学校 卓球部 野球部 吹奏楽部	講師派遣 生駒北小中学校 吹奏楽部	-	市内中学校	継	スポーツ振興課
100	4	(3)	(1)	スポーツリーダーバンクの設置 ※1-(1)-⑥と重複	H24～	スポーツに関する専門的な知識や経験、技能等を有しているリーダーを発掘し、その情報を提供することにより、市民のスポーツ活動の普及・振興を図り、豊かな地域社会に寄与するため設置する。	登録者数 41人 実技指導者 41人 講演・講義者9人(講演・講義者の9名は実技指導と両方登録)	新規登録予想 5人	-	全市民	継	スポーツ振興課
101	4	(3)	(3)	スポーツボランティア登録制度	H14～	スポーツボランティア登録制度を設け、市主催スポーツイベントなどの運営や補助を依頼。また、その経験を生かしながら、企画立案などでも行える人材を育成する。	37人	40人	-	全市民	継	スポーツ振興課
102	4	(3)	(3)	生駒健康ウォーキングマップ歩こう会 (現地指導と名所ガイド) ※2-(1)-①と重複	H30～	生駒健康ウォーキングマップを活用した歩こう会の現地指導や名所等のガイドを実施する。	開催数:3回 健康づくり推進員延べ:22人 観光ボランティアガイドの会延べ:19人	歩こう会 開催数:年3回(予定) 健康づくり推進員:6人/回 観光ボランティアガイドの会:4人/回	天候による開催への影響。コロナ禍における実施方法の変更	生駒市健康づくり推進員 連絡協議会 生駒市観光ボランティアの会	継	健康課
103	4	(3)	(3)	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	H25～	舞踊、ダンス、スポーツ、クリエイション等、様々な分野の知識、技能を有する人材を登録し、情報を提供する。	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 登録件数 47件 活用件数 351件 利用者数 3,610人	継続して実施	-	全市民	継	生涯学習課
104	5	(1)	(1)	各種スポーツ教室の開催 ※2-(1)-① 2-(3)-① 5-(3)-①と重複		初心者を対象として、各スポーツの基本技術の習得及び体力の向上を図るとともに、生涯スポーツ人口の拡大を図るため、各種スポーツ教室を開催する。	20教室 4,570人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止	21教室 5,000人見込み	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う減少が見込まれる	全市民(各教室によって年齢制限あり)	継	スポーツ振興課
105	5	(1)	(1)	エンジョイスポートサッカークリニック ※1-(1)-②と重複	H25～	学校の教育力を地域に還元する取組の一つであり、多くの子どもたちに、サッカーや球技をとおしてスポーツの楽しさや人とふれあうことの大切さを知ってもらうため、県立奈良北高校サッカー部等と連携して開催。	未実施	未定	-	市内に在住、在学している小学生	継	スポーツ振興課
106	5	(1)	(1)	トップアスリート連携事業 ※1-(1)-① 5-(3)-②と重複	H25～	市内体育施設等を活用したトップアスリートと触れ合えるスポーツイベントの開催。	【パラリンピアンによるポッチャ教室】20人 【山本篤氏による陸上教室】65人 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】中止	【県内実業団チームによるポッチャ体験会】180人 【指定管理者と共催企画】未定 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】未定	-	全市民	継	スポーツ振興課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	継続	担当課
107	5	- (1)	- (1)	各種スポーツイベントにおける青少年参加種目の設定 ※1-(1)-②と重複	S47～	市民体育大会の競技に小学生・中学生の部を設置。	市民体育大会 ファミリースポーツの集い ドッジボール 参加チームなし 軽スポーツ紹介(体験)コーナー 中止 小学生水泳競技大会(87人)	市民体育大会 ファミリースポーツの集い ドッジボール(15チーム) 軽スポーツ紹介(体験)コーナー(150人) 小学生水泳競技大会(100人)	-	市内在住・在学している小学生等	継	スポーツ振興課
108	5	- (1)	- (1)	子ども対象スポーツ教室 【総合型地域スポーツクラブ事業】 ※1-(1)-②と重複	H22～	各クラブにおいて子ども対象スポーツ教室を設置。	いに増ッスルクラブ ・キッズテニス教室 ・ちびっ子スポーツバレーキングほか リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・キッズスポーツ教室 ・プロストリート関西 ・サッカーク、フットサル教室ほか	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	市内に在住・在学している小中学生等	継	スポーツ振興課
109	5	- (1)	- (1)	いにまっこチャレンジ教室	H22～	子どもたちが安全に安心して活動できる居場所をつくり、習熟経験しないような様々な活動をする機会を設けることにより、今後の活動のきっかけづくりとする。また、地域の大人と交流することによって、地域社会とのつながりを強める。	2回実施 1回目 6足歩行ロボットをつくる(小学1～4年生対象)参加者10名 2回目 手作りモーターを作ろう！(小学5・6年生対象)参加者7名	実施予定回数 3回	-	市内在住の小中学生	継	生涯学習課
110	5	- (1)	- (3)	子育て世代や女性対象スポーツ教室 【総合型地域スポーツクラブ事業】 ※1-(1)-④ ※1-(1)-②と重複	H22～	各クラブにおいて子育て世代や女性対象スポーツ教室を設置。	いに増ッスルクラブ ・ちびっ子スポーツバレーキングほか リトルバイン総合型地域スポーツクラブ ・親子スポーツ教室 ほか	各クラブの事業計画に基づいて実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
111	5	- (1)	- (4)	スポーツ少年団活動の支援		県スポーツ少年団総務競技大会参加及び交流大会を実施した市スポーツ少年団登録団体に対し支援を行う。	登録団体 3団体(卓球1、レスリング1、合気道1) 団員45人 指導者9人	登録団体 5団体(バスケット2、卓球1、レスリング1、合気道1) 団員150人 指導者35人	-	市スポーツ少年団登録団体	継	スポーツ振興課
112	5	- (2)	- (1)	学校・地域連携事業への支援	H22～	学校と地域の連携によるスポーツ事業を支援する。	障がい福祉ネットワークや子育て支援活動への協力支援 各自治会・PTA事業へのスポーツ備品貸し出し等	継続して実施	-	全市民	継	スポーツ振興課
113	5	- (2)	- (1)	学校を通じてのスポーツイベントの周知		学校との連携により、学校を通じてスポーツイベントの周知を図る。	学校へのパンフレット配布及び学校を通じた参加集約 小学生水泳競技大会 ・IKOMAマラソンチャンピオンシップほか	継続して実施	-	市内に在住・在学している小学生	継	スポーツ振興課
114	5	- (2)	- (1)	スクールボランティア事業	H18～	子どもたちがよりよい学習環境の中で安心して校園生活が送れるよう地域の方たちに積極的に校園活動に関わってもらい、地域と校園の相互協力・連携の充実・強化を図る。	全28校 ボランティア登録数 1,193人	全28校 ボランティア登録数 1,300人	-	全市民 地域住民 園児・児童・生徒	継	教育総務課 子ども課
115	5	- (2)	- (1)	PTA協議会の活動支援	H25～	PTA協議会への支援。	PTA協議会の運営等に関する補助金交付 PTA協議会がおこなう研究大会への補助金交付	継続して実施	-	全市民	継	生涯学習課

スポーツ等に関する事業調査(事業報告用)

No.	分野1	分野2	分野3	事業名	開始年度	事業内容	令和4年度事業実績	令和5年度事業計画	増減理由	対象	新継	担当課
	5	(2)	-②	総合型地域スポーツクラブの設置・活動支援及び啓発活動事業 ※1-(1)-① 2-(3)-② 4-(2)-①と重複	H22～	総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、また、広く市民に周知するため、市内スポーツ関係団体へ啓発を行うとともに、奈良県スポーツ支援センターと連携を図り、総合型地域スポーツクラブ設立についての啓発活動を行う。	・情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催	・情報の提供 ・市内地域クラブ連携による事業の開催 (チャリロゼいこま、トップアスリート連携事業) ・市内地域クラブ連携会議の開催		全市民	継	スポーツ振興課
116												
	5	(2)	-③	総合型地域スポーツクラブと学校の連携し、交流事業及び派遣事業を行い、総合型地域スポーツクラブの認知度向上と運動部活動の支援を図る。 【県補助による総合型地域スポーツクラブ事業…平成28年度で県補助事業終了】	H26～	総合型地域スポーツクラブと学校が連携し、交流事業及び派遣事業を行い、総合型地域スポーツクラブの認知度向上と運動部活動の支援を図る。 【県補助による総合型地域スポーツクラブ事業…平成28年度で県補助事業終了】	実績なし	未定		中学生	継	スポーツ振興課
117												
	5	(2)	-③	部活動支援事業	H28～	地域の人材を外部指導者として中学校に派遣し、部顧問と協力して指導助言を行わせることにより、部活動を充実させる。	指導者派遣 市内全中学校8校	指導者派遣 市内全中学校8校	R2から各校2名までの枠を撤廃 R5から1部活動1名の枠を撤廃	中学生	継	教育指導課
118												
	5	(3)	-①	各種スポーツ教室の開催 ※2-(1)-① 2-(3)-① 5-(1)-①と重複		初心者を対象として、各スポーツの基本技術の習得及び体力の向上を図るとともに、生涯スポーツ人口の拡大を図るため、各種スポーツ教室を開催する。	20教室 4,570人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止	21教室 5,000人見込み		全市民(各教室によって年齢制限あり)	継	スポーツ振興課
119												
	5	(3)	-②	トップアスリート連携事業 ※1-(1)-① 5-(1)-①と重複	H25～	市内体育施設等を活用したトップアスリートと触れ合えるスポーツイベントの開催。	【パラリンピアンによるポッチャ教室】20人 【山本篤氏による陸上教室】65人 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】中止	【県内実業団チームによるホッケー体験会】180人 【指定管理者と共催企画】未定 【浅香山部屋ちびっこ相撲体験会】未定		全市民	継	スポーツ振興課
120												
	5	(3)	-②	体育施設指定管理者によるアスリート招聘事業	H27～	体育施設指定管理者の自主事業として、アスリートを招聘し講座等のイベントを開催する。	TAC(東京アスレティッククラブ) ・パラリンピアンによるポッチャ教室20人	各指定管理者の事業計画に基づいて実施		全市民	継	スポーツ振興課
121												

(仮称) 第2期生駒市スポーツ推進計画

【計画案】

令和5年11月

生駒市教育委員会

目 次

第1章 計画の概要	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の位置付け	2
3. 計画の期間	3
4. 計画の策定体制	3
5. 本計画における「スポーツ」について.....	4
6. 計画の進行管理	5
7. 計画の基本方針	5
第2章 スポーツに関する現状と課題.....	6
1. 国や県の動向	6
2. 生駒市の現状	7
3. 第1期計画期間中の成果.....	14
4. 課題のまとめ	16
第3章 基本理念と基本目標.....	18
1. 基本理念	18
2. 基本目標	19
3. 計画の体系	20
第4章 計画の具体的な取り組み.....	21
基本目標1 “個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開.....	21
基本目標2 だれもが気軽にスポーツができる環境の整備.....	24
基本目標3 生駒の地域特性を活かしたスポーツまちづくりの展開.....	27

第1章 計画の概要

1. 計画策定の趣旨

スポーツは体力向上のみならず、人々が生涯にわたって心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものであるとともに、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利です。「人生 100 年時代」と言われる中で、スポーツは健康寿命の延伸や介護予防、心身の健康等に重要な役割を果たしています。

しかしながら、令和2（2020）年当初から世界中で大流行した新型コロナウイルス感染症は、市民のスポーツ環境に大きな影響を与えました。外出や接触、応援などに関して大きな制限が課せられるなか、運動・スポーツの実施や観戦の機会が大幅に縮小しましたが、心身の健康に対する意識の高まりもみられ、感染を避けつつ、個人で楽しめる運動やスポーツに対するニーズの高まりもみられました。

また、コロナ禍で開催された東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会や FIFA ワールドカップカタール 2022、2023 ワールドベースボールクラシックなどの国際大会は大きな盛り上がりを見せました。日本では、令和5（2023）年5月から新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行したため、観戦の機会も含め、運動やスポーツを楽しむ機会はコロナ禍以前に復調することが期待されています。

一方、これまでのスポーツに関する国策としては、平成 23（2011）年に「スポーツ基本法」が制定され、平成 24（2012）年には「第1期スポーツ基本計画」を策定、平成 27（2015）年10月にはスポーツ庁が発足しました。同庁は、スポーツ基本法の趣旨を踏まえ、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む」ことができる社会の実現を目指しています。また、令和4（2022）年3月には「第3期スポーツ基本計画」も策定されております。国の流れを受け本市では平成 23（2011）年3月に「生駒市スポーツ振興基本計画」を策定し、「“笑顔”と“元気”で 1.2.3. ～いってみよか やってみよか みてみよか～」のスローガンのもと、スポーツ推進に関する取組を進めてきました。計画策定から6年が経過した平成 29（2017）年2月に「生駒市スポーツ推進計画（生駒市スポーツ振興基本後期計画）」（以下、「前回計画」といいます。）を策定し、令和2（2020）年度には新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、今後の本市のスポーツのあり方について検討する必要があることから令和5（2023）年度まで計画期間を延長しました。

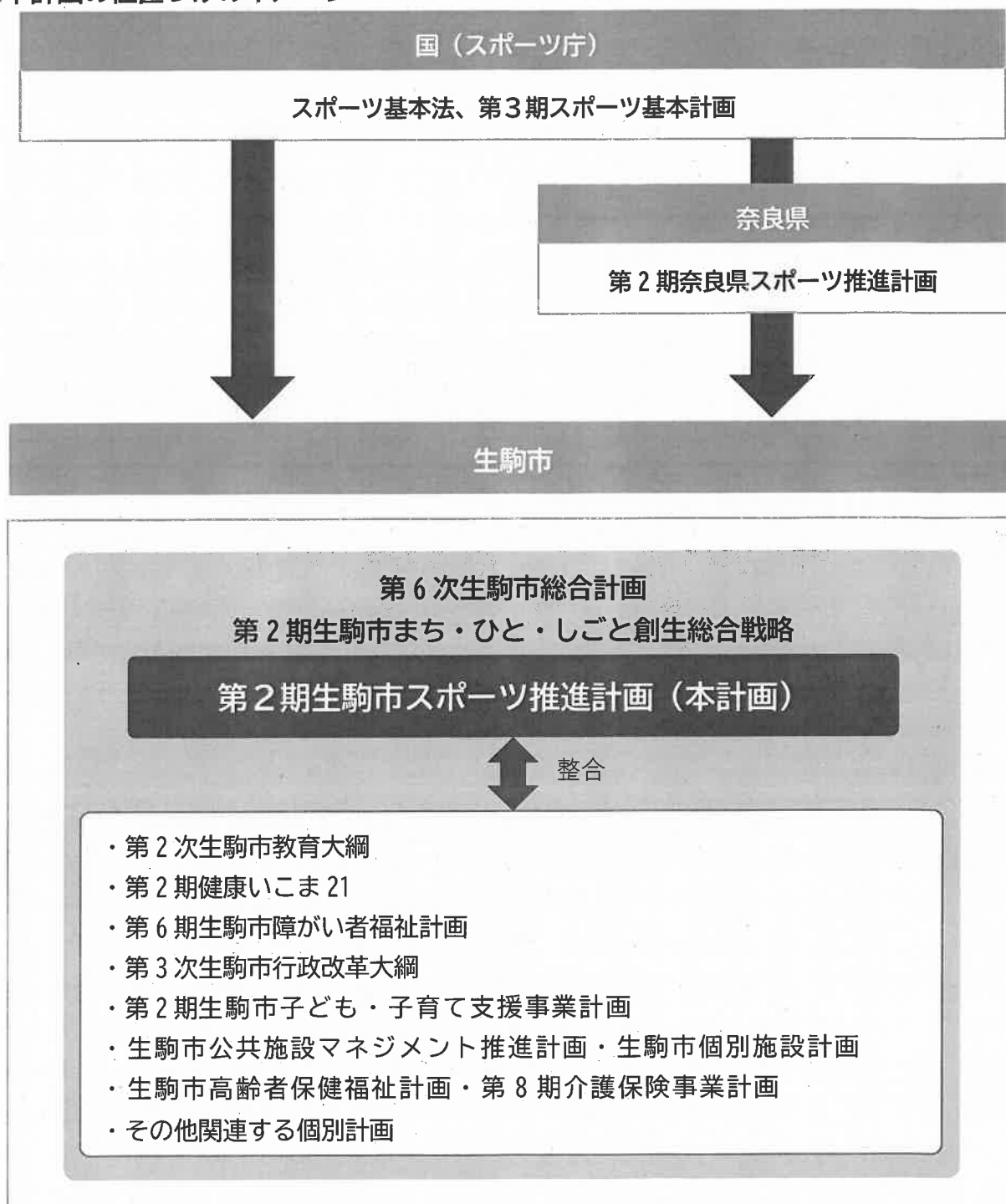
上記の通り、スポーツを取り巻く社会環境も大きく変化しています。生駒市でも少子高齢化が進む中で、将来都市像として「自分らしく輝けるステージ・生駒」を掲げる本市にふさわしい運動・スポーツを楽しむ環境を提供していくため、スポーツに関する施策の方向性や具体的な取組などを定めた「第2期生駒市スポーツ推進計画」（以下、「本計画」といいます。）を策定します。

2. 計画の位置付け

本計画は、平成 23（2011）年 8 月に施行された「スポーツ基本法」の第 10 条に基づき地方公共団体が策定する「地方スポーツ推進計画」であり、令和 4（2022）年 3 月に策定された国の「第 3 期スポーツ基本計画」や奈良県の「第 2 期奈良県スポーツ推進計画」を踏まえ策定しています。

また、本計画は、「第 6 次生駒市総合計画」を上位計画とし、「第 2 期生駒市まち・ひと・しごと・創生総合戦略」や「第 2 次生駒市教育大綱」などの関連計画との整合性に留意することとします。

■本計画の位置づけのイメージ



3. 計画の期間

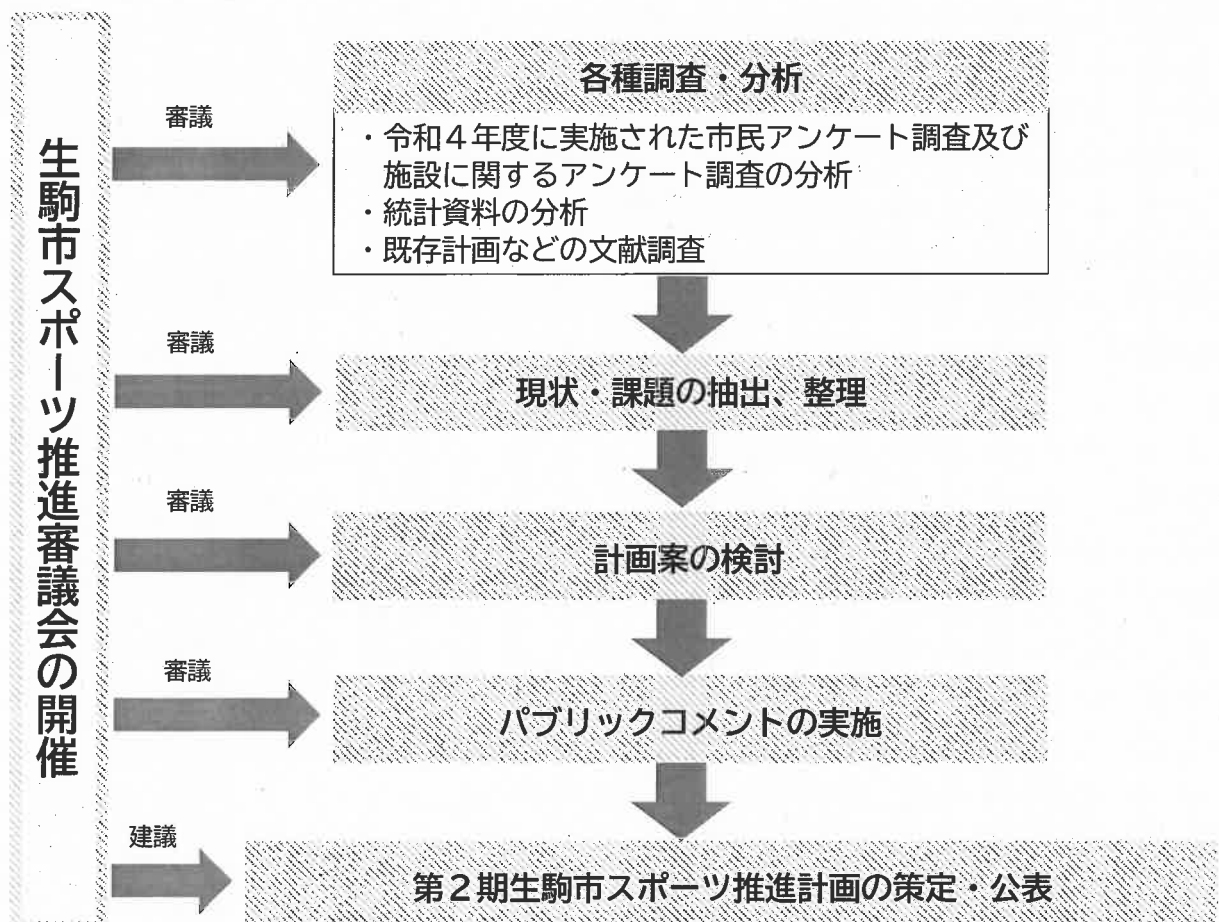
本計画の期間は、令和6（2024）年度から令和15（2033）年度までの10年間とします。ただし、本市におけるスポーツニーズや社会情勢の変化等を踏まえながら、必要に応じて計画の見直しを行います。

年度	西暦	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
	令和	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
本計画											

4. 計画の策定体制

本計画は、学識経験のある者や市民などで構成された「（仮称）第2期生駒市スポーツ推進計画策定委員会」にて意見を聴取したほか、生駒市スポーツ推進審議会、市民アンケートなど市民や関係機関・者の参画により策定しました。

■体制のイメージ



5. 本計画における「スポーツ」について

①スポーツの意義

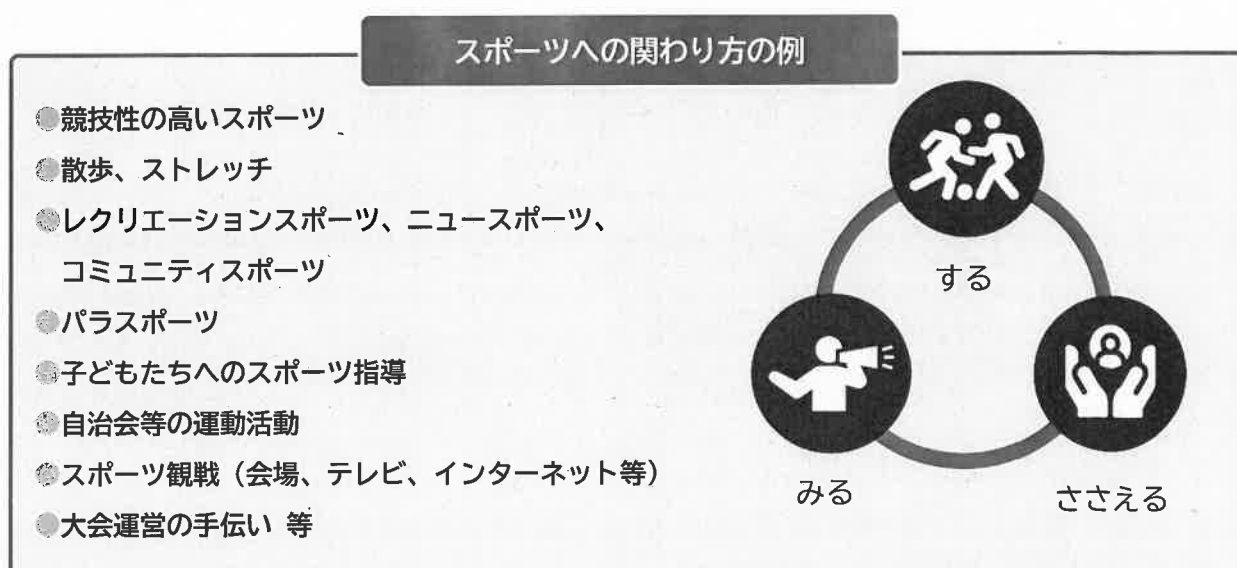
スポーツをすることは、体力向上やストレスの発散など心身の健康増進をもたらすだけでなく、コミュニケーション能力の向上や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を養うことにもつながります。また、スポーツは多くの人に感動と勇気を与え、地域の交流や活性化につながるものでもあります。

加えて、オリンピックやパラリンピックをはじめとした大規模な国際大会にもみられるように、スポーツは経済活性化や国際交流など、社会全体に対しても大きなインパクトを与えるものでもあります。

以上のように、スポーツの推進は、健康で活力に満ちた社会の実現にとどまらず、市民一人ひとりの自己実現を支え、地域の新しい力の創造につながるなど、より良い地域づくりにおいて必要な活動となっています。生涯にわたってスポーツを楽しむことは、いつまでも健やかで幸せな市民生活を送るために必要となります。そのため、スポーツをより一層浸透させていくことがこれまで以上に重要になります。

②スポーツの捉え方

本計画においては、スポーツ基本法や国の「第3期スポーツ基本計画」を踏まえ、野球やサッカー、陸上や水泳競技のような勝敗や記録を競う競技スポーツだけでなく、健康づくりのためのウォーキングやジョギング、レクリエーションスポーツ、介護予防のための軽い運動など、様々なかたちで自発的に楽しむ身体的活動を幅広く「スポーツ」に含むものとします。



6. 計画の進行管理

本計画に掲げた施策・事業については、生駒市スポーツ推進審議会に毎年度の進捗状況を報告するとともに、計画の内容についても必要に応じ見直しを行うことにより、計画の進行管理に取り組んでいきます。

7. 計画の基本方針

本計画を策定するにあたっては、前回計画を踏まえ、特に重点的に取り組むべき本計画の基本的な方針を定めます。

(1) だれもが気軽に運動やスポーツを行うことができる環境の整備・充実

- ・子どもの時期にスポーツや遊びに関わる時間を増やすことにより、底辺の拡充を図り、生涯にわたりスポーツを楽しむための基盤をつくります。
- ・本市においても高齢者人口は増加傾向にあるため、生涯にわたり健康でいきいきと暮らせるよう、高齢者に配慮したスポーツ環境をつくります。
- ・仕事や家事、育児のため運動やスポーツに参加することが困難な若い世代でも、いつでも気軽に、好きなスポーツができる環境をつくります。
- ・障がいのある人が、障がいの種別や程度に関わらず、スポーツに親しみ、楽しむ機会の充実を図ります。
- ・令和13（2031）年に国民スポーツ大会（以下「国スポ」といいます。）・全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」といいます。）が奈良県で開催されることなどにより、スポーツに対する関心が高まることが予想される中、この関心を活かし、スポーツを通じた地域の活性化を図ります。

(2) 総合型地域スポーツクラブの支援

- ・現在市内で活動を行っている総合型地域スポーツクラブが、今後も地域に根ざした多種多様な活動が展開していけるよう、市内総合型地域スポーツクラブの活動内容などの周知と育成強化を支援するとともに、新しいクラブの設立に向け、情報提供や人材育成などの条件整備を進めます。
- ・総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度のタイプ別認証基準や運営内容などにより支援方法を検討し、それぞれのクラブの特色を活かした連携を図ります。

(3) スポーツに関する情報提供体制の充実と指導者の人材育成・活躍の場の提供

- ・市や市のスポーツ施設の指定管理者、市内総合型地域スポーツクラブなどが主催するスポーツ大会やスポーツイベントの情報を様々な媒体を活用し、広く発信します。
- ・よりよいスポーツライフをおくるため、また、国が進める学校部活動の地域移行を見据えた「新たな地域クラブ活動」を推進するため、（一財）生駒市スポーツ協会や市内総合型地域スポーツクラブをはじめ、各種スポーツ団体及び地域と連携し、人材の発掘を行うとともに研修会などを行い、指導者だけでなく、マネジメントができる人材も育成します。

第2章 スポーツに関する現状と課題

1. 国や県の動向

平成 23 (2011) 年にスポーツ基本法が施行されてから、平成 24 (2012) 年にスポーツ基本計画の策定、平成 27 (2015) 年スポーツ庁が設置されています。スポーツ基本法は 2 回改訂を行っており、令和 4 (2022) 年に策定された「第3期スポーツ基本計画」が現行最新の国の計画となっています。

■スポーツ政策に関連する国や奈良県の動向年表

年		国	県	内容
元号	西暦			
平成22	2010	●		スポーツ立国戦略策定
23	2011	●		スポーツ基本法施行
24	2012	●		スポーツ基本計画策定
25	2013		●	奈良県スポーツ推進計画
27	2015	●		スポーツ庁の設置
29	2017	●		第2期スポーツ基本計画策定
30	2018	●		運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン策定
令和3	2021	●		東京オリンピック・パラリンピック競技大会
4	2022	●		第3期スポーツ基本計画策定
5	2023		●	第2期奈良県スポーツ推進計画策定

国:第3期スポーツ基本計画のポイント

- ・ **スポーツを「つくる／はぐくむ」**：社会の変化や状況に応じて最適な手法・ルールを考えて作り出す。《スポーツの機会創出、スポーツ指導者の育成、DXの推進》
- ・ **スポーツで「あつまり、ともに、つながる」**：様々な立場・背景・特性を有した人・組織があつまり、ともに課題に対応し、つながりを感じてスポーツを行う《共生社会の実現、スポーツ体制の強化、国際協力等の推進》
- ・ **スポーツに「誰もがアクセスできる」**：性別や年齢、障害、経済・地域事情等の違いによって、スポーツの取組に差が生じない社会を実現し、機運を醸成《「場づくり」等の機会の提供、地域機関の連携強化、継続的なアクセスの確保》

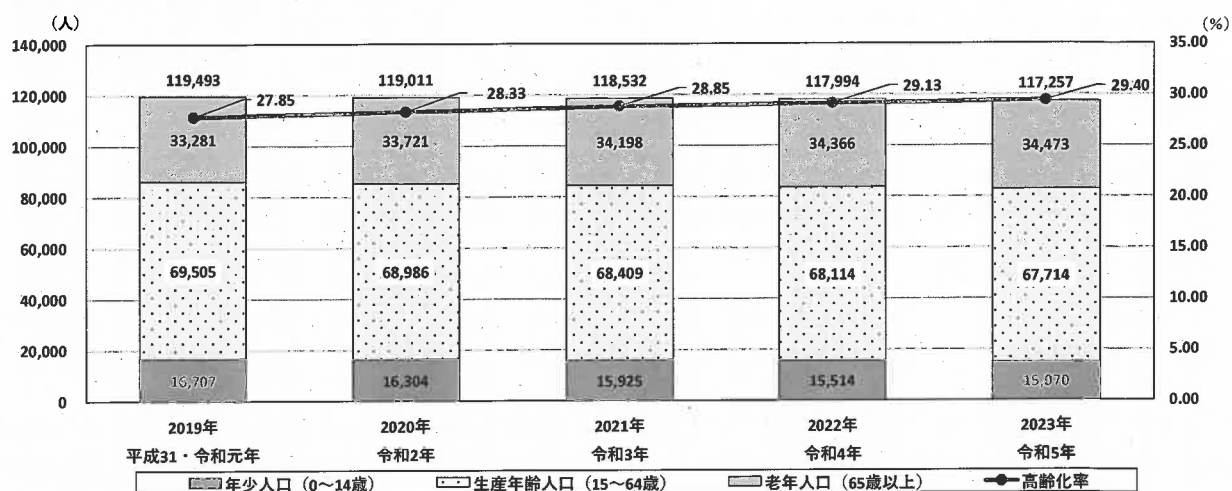
県:第2期奈良県スポーツ推進計画のポイント

- ・ **柱1 スポーツ参加の推進〈体を動かす〉**：県民参加型スポーツの推進、子どものスポーツの推進、生涯スポーツの推進、障害者スポーツの推進 など
- ・ **柱2 スポーツの推進を支える人材の育成〈人を育てる〉**：人材の育成（コーディネート・マネジメント・指導者）、選手の育成、サポート体制の整備、観るスポーツ・楽しむスポーツの機会創出、健全性・安全性の確保 など
- ・ **柱3 スポーツに親しめる環境づくりと地域の交流促進及び地域の活性化〈活動の場をつくる〉**：スポーツ環境の整備、情報発信、地域交流の促進、地域経済の活性化、国スポ・全スポ開催を契機としたスポーツ施策の展開 など

2. 生駒市の現状

①人口の推移・推計と人口割合

■年齢3区分人口の推移と高齢化率

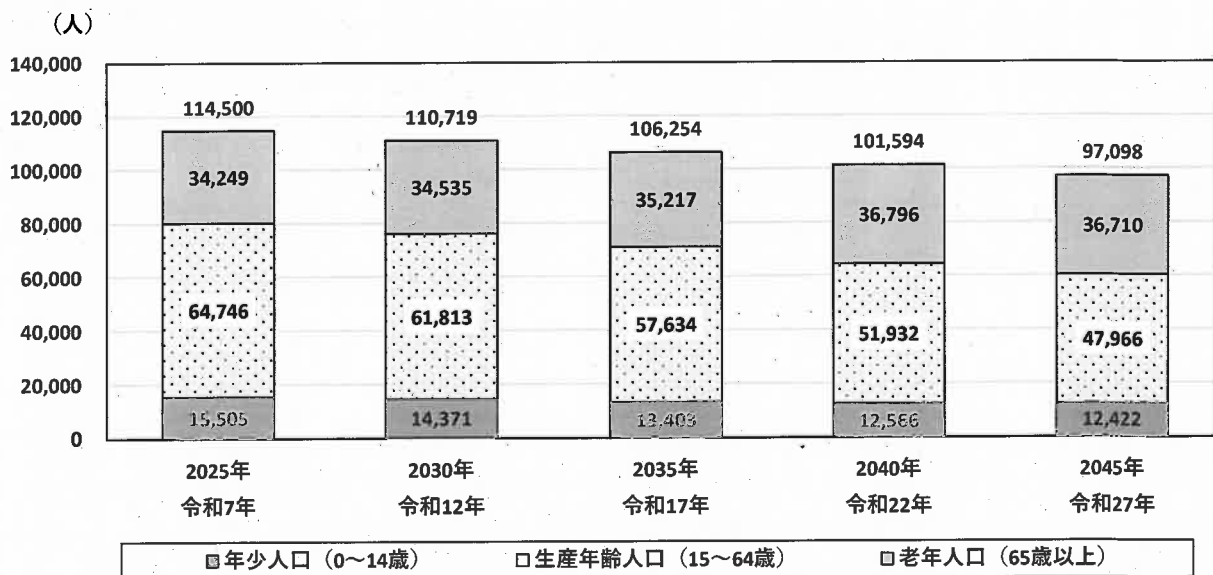


資料：生駒市人口統計 町別人口・年齢別人口（各10月1日時点）

○年少人口と生産年齢人口及び総人口は減少傾向で推移しており、令和5（2023）年で117,257人となっています。

○高齢化率は年々上がっており、令和5（2023）年で29.40%となっています。

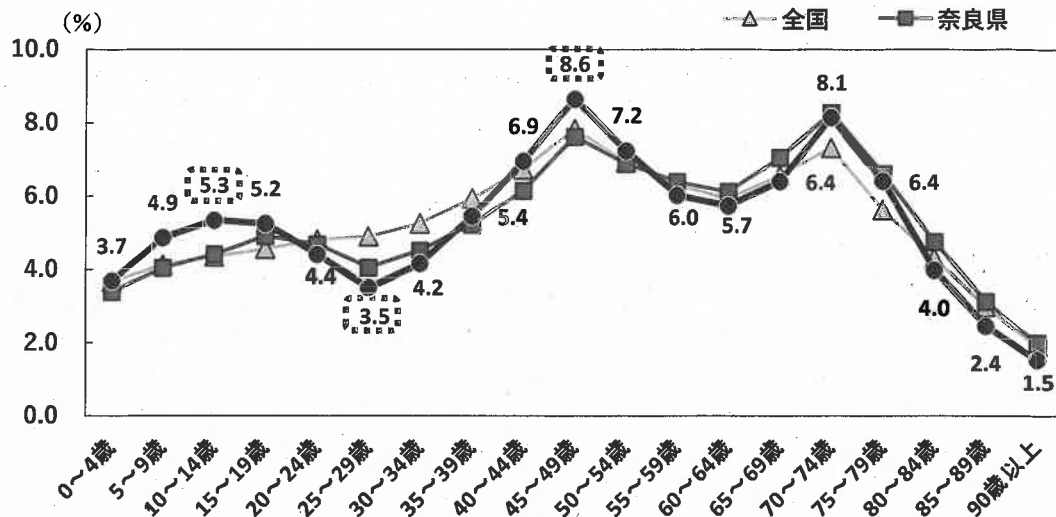
■年齢3区分人口の推計



資料：国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）

○国立社会保障・人口問題研究所が示す将来人口推計では、総人口が100,000人を割り込むのが令和27（2045）年になると見込まれ、特に生産年齢人口は令和7（2025）年と令和27（2045）年を比べると約17,000人減少すると見込まれる一方で、老年人口は約2,400人増える見込まれています。

■年齢 5 歳区分人口割合

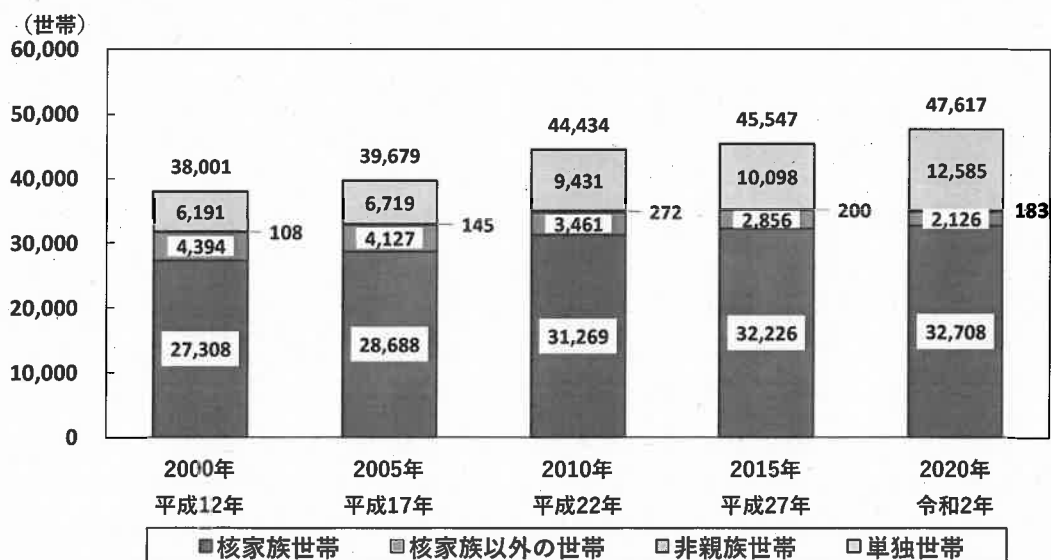


資料：総務省 国勢調査（令和 2（2020）年） ※年齢不詳を除いた割合を掲載

○総人口に占める年齢 5 歳区分の割合をみると、本市は特に 10～14 歳と 45～49 歳人口の割合が国・県と比較して高く、25～29 歳の割合が低いことがわかります。

②一般世帯数と子どもの人口推移

■一般世帯数の推移



資料：総務省 国勢調査（平成 12（2000）年～令和 2（2020）年）

※核家族世帯とは「夫婦のみの世帯」「夫婦と未婚の子の世帯」「ひとり親と未婚の子のみの世帯」をいう。

※核家族以外の世帯とは「夫婦と両親から成る世帯」「夫婦とひとり親から成る世帯」「夫婦、子供と両親から成る世帯」「夫婦、子供とひとり親から成る世帯」「夫婦と他の親族（親、子供を含まない）から成る世帯」「夫婦、子供と他の親族（親を含まない）から成る世帯」「夫婦、親と他の親族（子供を含まない）から成る世帯」「夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯」「兄弟姉妹のみから成る世帯」「他に分類されない世帯」をいう。

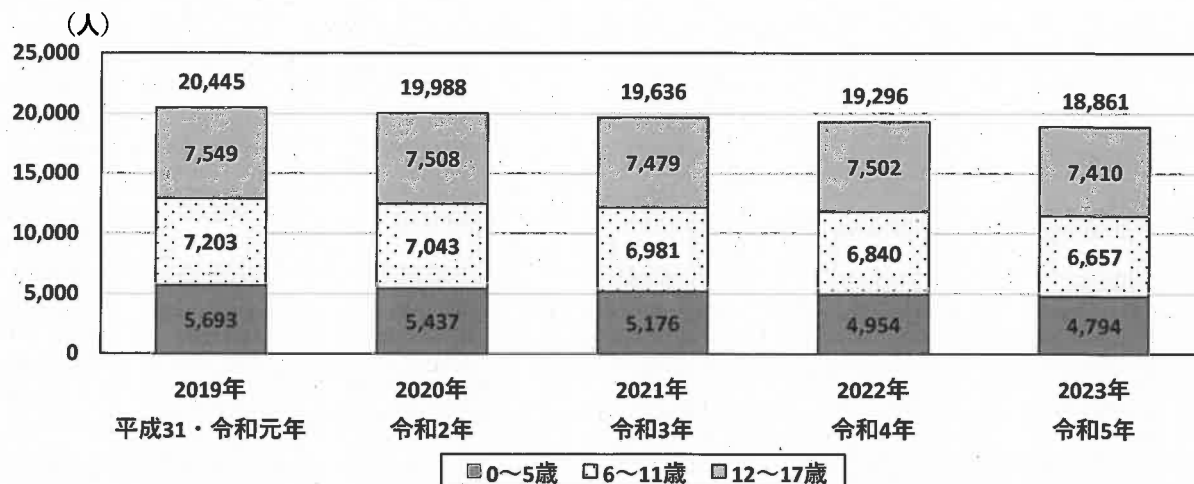
※非親族世帯とは 2 人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯をいう。

※単独世帯とは世帯員が 1 人だけの世帯をいう。

※平成 12（2000）年、平成 17（2005）年は不詳を含まない。

○世帯数は全体的に年々増加しています。特に単独世帯は平成 12（2000）年と令和 2（2020）年と比較すると約 6000 世帯増加しています。

■子どもの人口推移



資料：生駒市人口統計 町毎の男女別年齢人口（各 10 月 1 日時点）

○全体的に減少傾向になっており、特に 0～5 歳はこの 5 年間で約 900 人減少しています。

③施設利用人数の推移

■生駒市社会体育施設の利用状況（体育館）

		2018年 平成30年	2019年 平成31・令和元年	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年
生駒市体育協会 高山S.C. 体育館	件数	745	849	1,191	1,582	1,409
	人数	37,527	52,355	23,383	34,152	39,001
生駒市体育協会 高山S.C. 体育館（多目的室）	件数	47	82	169	248	163
	人数	4,023	16,524	3,633	5,792	6,197
北大和 体育館	件数	1,127	1,116	1,047	1,938	1,212
	人数	25,781	21,648	18,978	34,521	21,121
生駒市体育協会 総合S.C. 体育館	件数	1,420	1,894	1,578	1,846	1,439
	人数	68,173	88,193	42,465	51,427	44,250
生駒市体育協会 滝寺S.C. 体育館	件数	1,148	1,142	656	1,026	1,276
	人数	100,403	84,174	25,298	45,653	70,899
生駒市体育協会 滝寺S.C. 体育館（多目的室）	件数	811	632	349	763	845
	人数	10,670	9,228	3,942	8,173	8,302
生駒市体育協会 滝寺S.C. 武道館	件数	1,028	897	643	1,261	1,110
	人数	20,160	18,262	11,287	22,527	19,681
むかいやま公園 体育館	件数	1,236	1,227	1,087	1,197	1,299
	人数	15,143	14,062	10,945	11,174	11,559
小平尾南 体育館	件数	916	894	437	1,038	993
	人数	28,044	17,830	16,203	18,845	17,331
TAC井出山スポーツパーク 体育館	件数	958	1,003	873	1,103	1,097
	人数	17,658	17,288	15,347	17,675	17,628
合 計	件数	9,436	9,736	8,030	12,002	10,843
	人数	327,582	339,564	171,481	249,939	255,969

資料：生駒市スポーツ振興課

■生駒市社会体育施設の利用状況（グラウンド・野球場・相撲場）

資料：生駒市スポーツ振興課

■生駒市社会体育施設の利用状況（テニスコート）

10

○新型コロナウイルス感染症等の影響により令和2（2020）年に約 130,000 人まで減少しましたが、令和4（2022）年で約 170,000 人まで利用者が増えました。

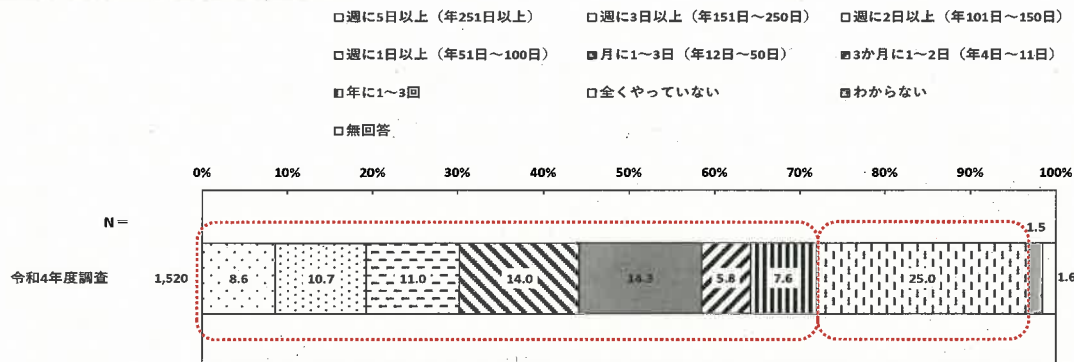
■生駒市社会体育施設の利用状況（プール）

		2018年 平成30年	2019年 平成31・令和元年	2020年 令和2年	2021年 令和3年	2022年 令和4年
イモ山公園	人数	13,393	12,520	0	0	11,709
生駒市体育協会滝寺S.C.	人数	8,479	6,824	0	0	0
TACきらめき	人数	130,359	122,142	75,933	105,298	113,746
合 計	人数	152,231	141,486	75,933	105,298	125,455

○新型コロナウイルス感染症等の影響により約 75,000 人まで減少しましたが、現在は増加傾向にあり、令和4（2018）年で約 120,000 人まで増えました。

④スポーツを取り巻く状況

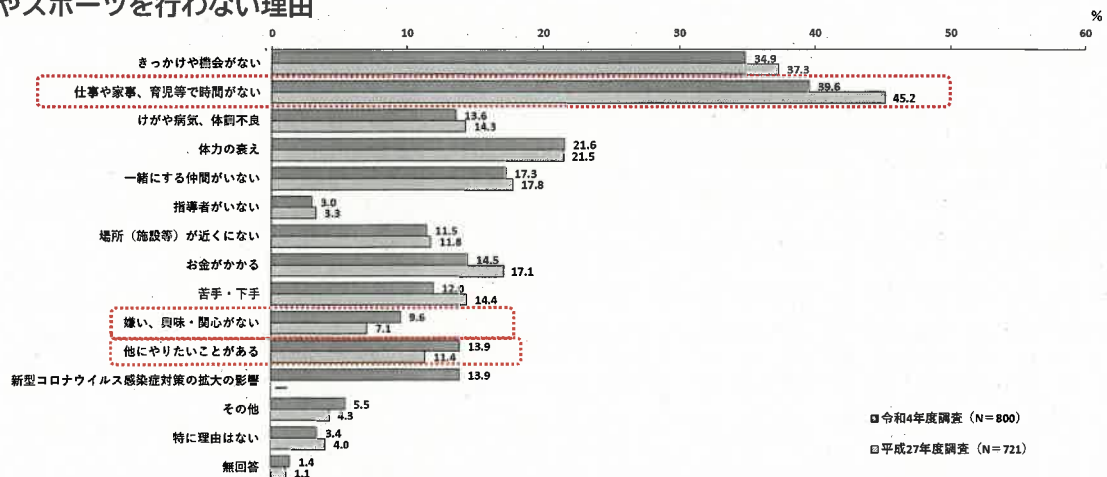
■運動やスポーツを行う頻度



資料：生駒市スポーツに関する市民意識調査報告書（令和5年3月）

○「全くやっていない」の割合が 25.0%と最も高い結果となっています。また、頻度に関わらず運動やスポーツを行っている人は 72.0%です。

■運動やスポーツを行わない理由



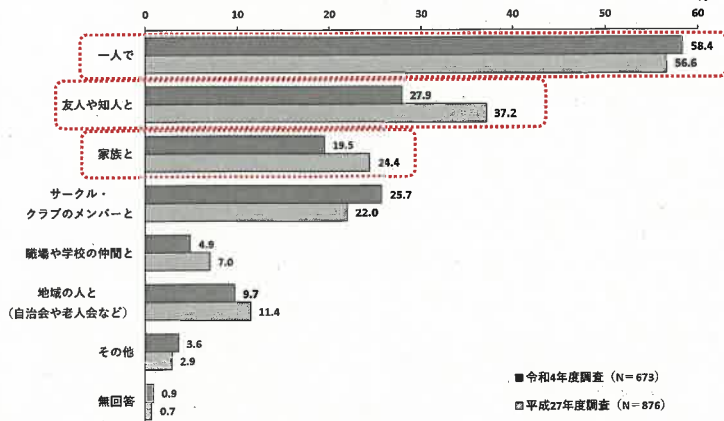
資料：生駒市スポーツに関する市民意識調査報告書（令和5年3月）

○「仕事や家事、育児等で時間がない」と回答された割合は前回より下がっているものの、前回と同様に一番高い割合となっています。

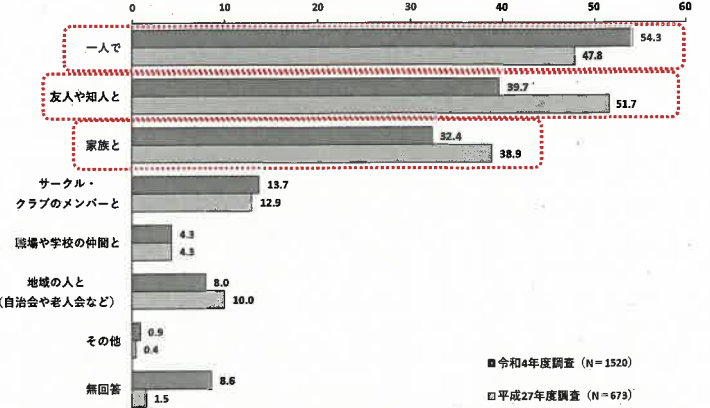
○また、「嫌い、興味・関心がない」と「他にやりたいことがある」と回答された割合は前回より2.5ポイント上がっています。

■主にだれと運動やスポーツを行っているか・行いたいのか

【一緒にスポーツを行う人】



【一緒にスポーツを行いたい人】

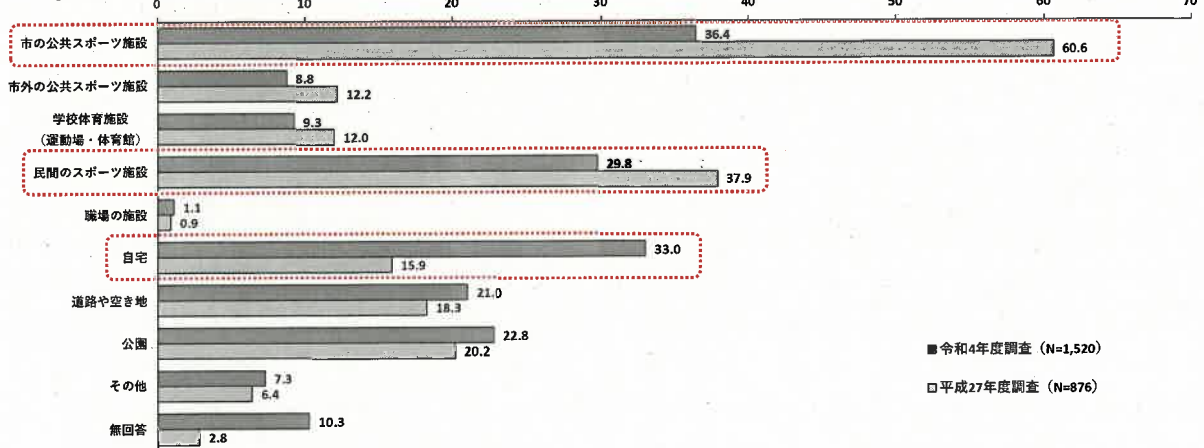


資料：生駒市スポーツに関する市民意識調査報告書（令和5年3月）

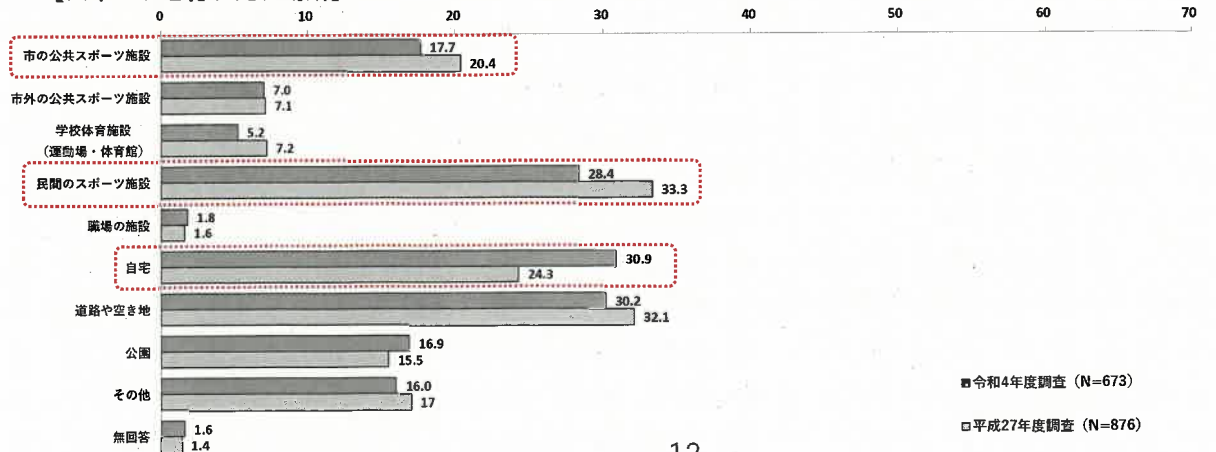
○双方とも「友人や知人と」、「家族と」の割合が大幅に下がる一方で、「一人で」の割合が前回より上がっており、「一人で」が全項目で一番高い結果となっています。

■運動やスポーツを行う所・行いたい場所

【スポーツを行う場所】

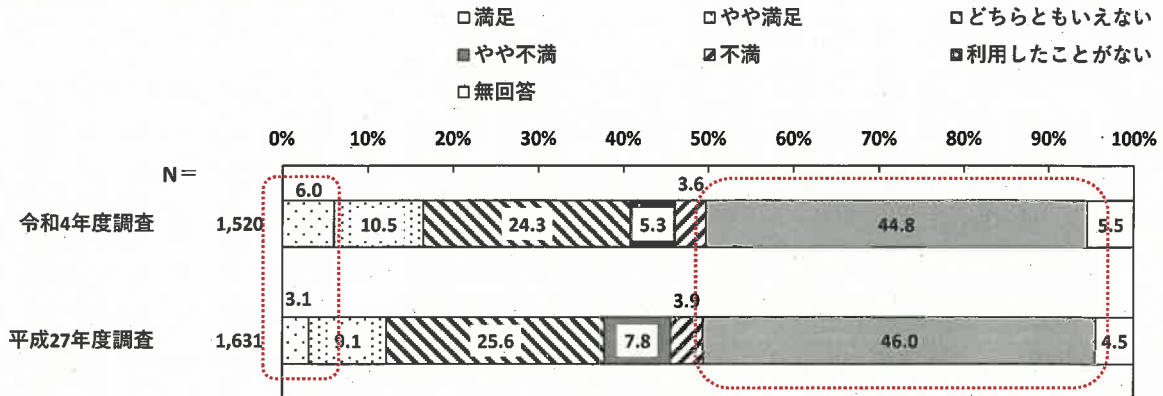


【スポーツを行いたい場所】



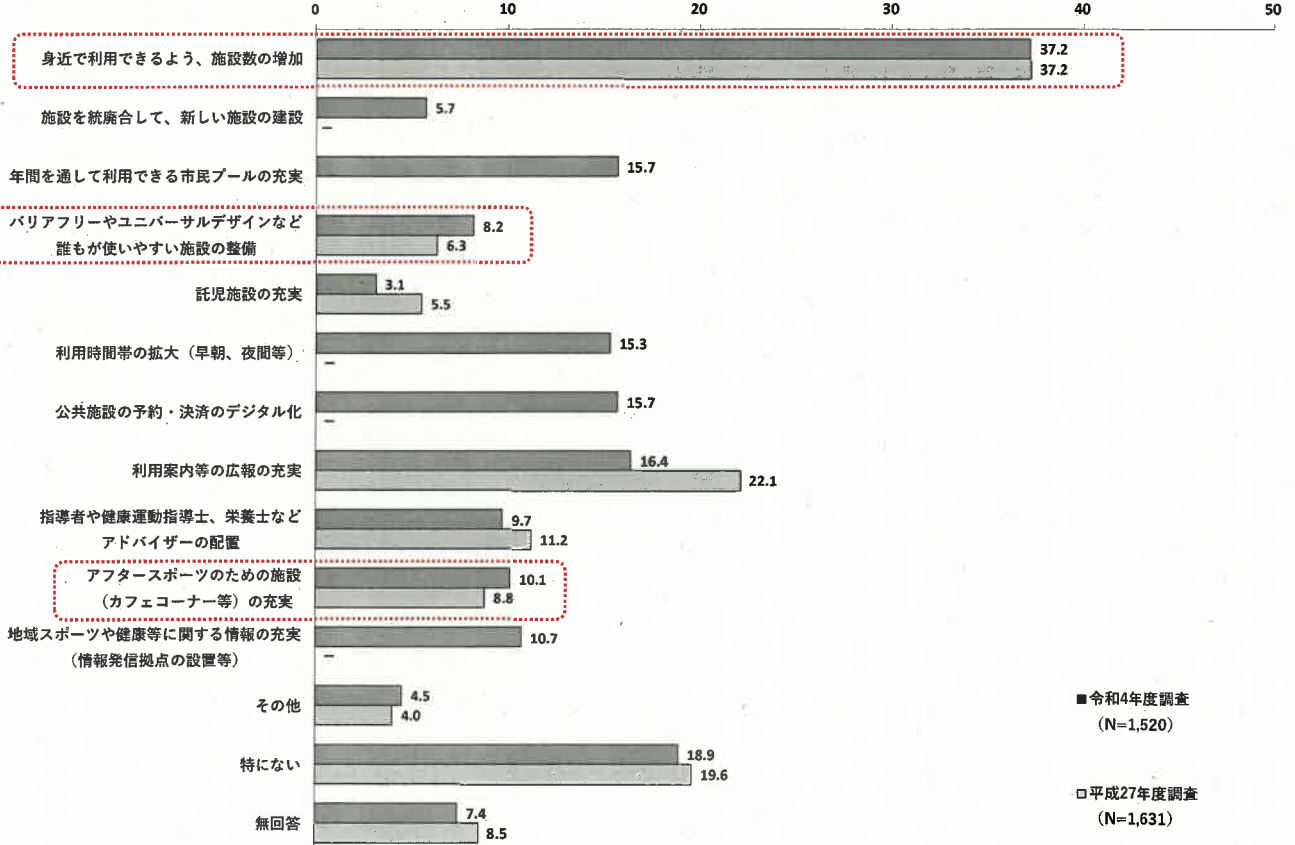
○双方とも「市の公共スポーツ施設」や「民間のスポーツ施設」は前回調査より割合が下がっている一方で、「自宅」と回答された方は前回より割合が上がっています。

■公共スポーツ施設の満足度



○「利用したことがない」と回答された割合が前回と同様最も多くなっています。その一方で、「満足」と回答された割合が前回より2.9ポイント上がっています。

■公共スポーツ施設に対して望むこと



○「身近で利用できるよう、施設数の増加」の割合が前回と同様最も高くなっています。

○「バリアフリーやユニバーサルデザインなど誰もが使いやすい施設の整備」と「アフタースポーツのための施設（カフェコーナー等）の充実」は前回より割合が高くなっています。

3. 第1期計画期間中の成果

○基本目標1. “個”に応じたスポーツ活動や参加機会を増やします

令和4（2022）年度の現状値では、平成27（2015）年度の調査時に比べて、1.6ポイント上がっており、目標値まで0.6ポイントとなっています。

指標名	H20 調査時	H27 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
週に1回以上運動・スポーツを行う人（20歳以上）の割合	40.8%	42.8%	44.4%	50.0%

平成27（2015）年度の時点で19,462人まで増えましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響も考えられ、令和4（2022）年度は現状値で12,343人となっています。

ただし、市内総合型地域スポーツクラブやスポーツ施設指定管理者が実施している事業参加者は増加傾向にあり、市主催事業と合わせると令和4（2022）年度の参加者数は40,310人となっています。

指標名	H20 調査時	H27 策定時	R1 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
市内各種スポーツイベントの参加者数	17,292人	19,462人	17,307人	12,343人	21,000人

40,310人

※指定管理者事業、市内総合型地域SC事業を含む

令和4（2022）年度の時点で目標値の5回/年を達成しています。

指標名	H27 策定時	R1 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
障がい者を対象としたスポーツイベントの開催	0回/年	4回/年	5回/年	5回/年

○基本目標2. “気軽”にスポーツができる環境を整えます

平成27（2015）年度から現状値の令和4（2022）年度までクラブ数は変化していません。

指標名	H20 調査時	H27 策定時	R1 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
総合型地域スポーツクラブの数	0クラブ	3クラブ	3クラブ	3クラブ	4クラブ

現状値の令和4（2022）年度では981人となっており、目標値まで残り19人となっています。

指標名	H27 策定時	R1 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
-----	---------	--------	---------	---------

総合型地域スポーツクラブ の会員数	523 人	807 人	981 人	1,000 人
----------------------	-------	-------	-------	---------

○基本目標 3. “だれもが” 利用しやすい施設環境を整備します

平成 31・令和元（2019）年度で目標値である 1,000,000 人に達成していましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響も考えられ、現状値である令和 4（2022）年度では約 800,000 人となっています。

指標名	H20 調査時	H27 策定時	R1 調査時	現状値(R4)	目標値(R5)
公共スポーツ施設利用人数 (延べ利用者数)	513,716 人	887,014 人	1,002,313 人	796,568 人	1,000,000 人

令和 4（2022）年度の時点で目標値を 1 種目上回り、目標値を達成しています。

指標名	H27 策定時	R1 調査時	現状値 (R4)	目標値(R5)
障がい者用スポーツ用品 の設置	3 種目	18 種目	21 種目	20 種目

○基本目標 4. スポーツによる“地域の絆”を深めます

令和 4（2022）年度の時点で 1 競技増えたことにより、目標値の達成まで残り 1 競技となっています。

指標名	H20 調査時	H27 策定時	R1 調査時	現状値 (R4)	目標値(R5)
生駒市独自の ニュースポーツの数	0 競技	1 競技	1 競技	2 競技	3 競技

令和 4（2022）年度の現状値で 41 人まで増えましたが、目標値まで 9 人となっています。

指標名	H20 調査時	H27 策定時	R1 調査時	現状値(R4)	目標値(R5)
スポーツリーダーバンクの 登録者数	0 人	34 人	40 人	41 人	50 人

○基本目標 5. 心身ともに元気な“いこまっ子”を育みます

令和 4（2022）年度の時点で前回調査時より 5.6 ポイント増えていますが、目標値まで 8.6 ポイントとなっています。

指標名	H20 策定時	H27 調査時	現状値 (R4)	目標値 (R5)
週 1 回以上運動・スポーツを 行う子ども（小学校）の割合	64.2%	65.8%	71.4%	80.0%

平成 31・令和元（2019）年度は新型コロナウイルス感染症と台風接近の影響が考えられ、前回調査時より参加者数が減少しました。

指標名	H27 策定時	R1 調査時	現状値（R4）	目標値（R5）
子どもを対象とした スポーツイベントの参加者数	2,301 人	1,874 人	1,813 人	2,500 人

4. 課題のまとめ

スポーツ推進における今後の課題を、以下の通りに整理しました。

○ 様々なライフステージに沿ったスポーツの展開

運動やスポーツを行わない理由として仕事や家事、育児等で時間がないと答えられた方が最も多く、これらの世代も含めてだれもがいつでも気軽にスポーツを行うことができる環境の充実に取り組む必要があります。

また本市では今後も高齢化率が高まることが予想されることから、高齢者がそれぞれの体力や健康状態に応じて、気軽に運動に親しむことができるような環境づくりに努める必要があります。

若年層から高齢者までの世代や配慮が必要な方も含め、生活やニーズの変化に対応しながら、それぞれのライフステージに合わせて自主的・自発的にスポーツ活動に親しめる場や機会を創出し、市民のスポーツ活動を促進することが求められます。

○ 地方創生につなげるスポーツの展開

本市では少子高齢化や人口減少が進む中で交流人口や関係人口を増加させ、市内外問わずまちづくりに参画してもらえる人を増やしていく必要があります。そこで、現在アフターコロナに変わりゆく中、市内で開催されるスポーツイベントの見直しやプロスポーツチームとの連携などを通したまちのにぎわいづくり、地域資源である生駒山を活用したアウトドアスポーツなど、本市の魅力を高め、市外からの訪問のきっかけとなるような取り組みが重要です。

また、本市はハンドボールが盛んなまちでもあります。令和 13（2031）年開催の国スポにおいて、ハンドボール競技の開催地とすることでにぎわいのあるまちにし、地域の活性化や交流人口の増加につなげることが求められます。

○ DXを導入したスポーツの展開

運動やスポーツを1人で行っている人や1人で行いたい人の割合が高く、前回調査よりも高くなっています。また、自宅で運動やスポーツを行っている人や、特に自宅で行いたい人の割合が大幅に高くなっていることから、本市において運動やスポーツを1人で実施でき、また、自宅で行うことができるスポーツのあり方が求められています。

近年の急速なスポーツ DX^{※1}の進展により、VR や AR、AI 技術を駆使した疑似体験、遠方とのリアルタイムでの交流、オンラインでの技術指導、ネット対戦等を含むeスポーツなど、性別や年代、障がいの有無に関わらず、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境づくりが重要となっ

ています。本市でも e スポーツのイベントや VR や AR 技術を活用したスポーツのイベントを展開することで、運動やスポーツに興味を持つきっかけにつなげることができる取り組みが必要です。

※1 DX: Digital Transformation の略で、「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」を指します。

第3章 基本理念と基本目標

1. 基本理念

本市はまちのシンボルともいえる「生駒山」を含む豊かな自然を有し、大阪市内への交通の利便性に加え、関西文化学術研究都市（通称：けいはんな学研都市）があることから、暮らし全般において魅力ある都市です。市内では、スポーツ施設が数多く点在していることや地域に根差した3つの総合型地域スポーツクラブが多種多様な活動を展開しており、今後もさらに運動やスポーツ活動の活性化が期待されています。

近年スポーツにおいては「する」ことによる楽しさや喜びに加え、心身の健全な発達や健康・体力の保持増進、健康寿命の延伸など多様な効果があるとされています。また、「みる」ことや「ささえる」ことを通じてスポーツの価値を享受することができ、スポーツの力によって、誰もが人生を楽しく、自分らしく、生き生きとしたものにすることができます。

一方、平成31・令和元（2019）年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ活動は大きく制限されましたが、あらためて人と人とのつながりの大切さが再認識され、スポーツを通じた交流や協働による取組などは、スポーツに限らずまちづくりを進めていくうえで大きな要素になると考えられます。

これらの状況をふまえ、本計画では「スポーツがつむぐ いこまの“わ” ～“笑顔”と“元気”で1. 2. 3. ～」をスローガンに掲げています。この「わ」という言葉には、人と人のつながりである「輪（わ）」、対話する・コミュニケーションをとる「話（わ）」、協力し合う「和（わ）」、周囲をとりまく、めぐらせる「環（わ）」など、様々な意味を持っています。新型コロナウイルス感染症等の影響で、人や社会のつながりが希薄化している中、スポーツを通じて、子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが「わ」でつむぐことで、笑顔と元気があふれる「いこま」の実現を本計画では目指します。

【スローガン】

スポーツがつむぐ いこまの “わ”
～ “笑顔” と “元気” で 1. 2. 3. ～

2. 基本目標

基本理念の実現に向け、以下の基本目標を掲げます。

基本目標 1 “個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開

性別、年齢、体力、障がいの有無に関係なく、子どもの頃からスポーツに接する機会を設け、高齢者、障がい者など、市民のだれもが興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツを楽しむことができるように、それぞれのライフスタイル・ライフステージにあった環境や機会を設けます。また、運動やスポーツをしていない人もスポーツを始めたい環境づくりに取り組みます。

特に本市では高齢化率が年々上昇していることに加え、運動やスポーツを行わない理由として「仕事や家事、育児等で時間がない」と回答された割合が一番高い結果となっていることから、高齢者や働き盛りの世代、子育て世代に向けた施策も推進していきます。

基本目標 2 だれもが気軽にスポーツができる環境の整備

市民のだれもが身近なところで気軽にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツの環境づくりのために、気軽に参加できるスポーツイベントの実施や市のホームページ、SNS などを活用したスポーツ情報を発信します。また、関連するスポーツ機関だけではなく福祉や教育などの分野、地域との連携を強めることで幅広く多くの市民の方がスポーツに参加できる体制を整えます。

さらに、市民がスポーツに親しむ基盤づくりとして身近な地域でスポーツに取り組むことができる環境整備が不可欠となります。時代に即した機能の整備やスポーツ施設の観客席の整備、スポーツ施設のバリアフリー化、学校施設や公園などを含む公共空間の利活用などを行うことでスポーツに取り組む環境の充実を図ります。

基本目標 3 生駒の地域特性を活かしたスポーツまちづくりの展開

スポーツは体力向上や健康増進に効果があるだけではなく、住民の交流の機会として地域の一体感を高める役割も持っています。スポーツが有する強みを生かして、スポーツイベントの開催やスポーツに関わる人材を育成することで地域の活性化を推進し、市内外問わず本市の魅力を知ってもらえるような取り組みを継続して実施していきます。

また、今後も本市の特色を活かしながら、各スポーツ団体や関係機関、指導者の活動支援などを展開し、地域内外問わず、世代間交流の促進、スポーツを通して仲間の輪が広がることや本市の魅力発信、地域コミュニケーションの醸成を図ります。

さらに、学校や学童、幼保こども園、総合型地域スポーツクラブなどと地域の連携を深め、学校部活動の地域移行を見据えた新たな地域クラブ活動の推進など、スポーツの地域展開を進めることで、地域でのスポーツの機会を充実し、多様な交流の場を提供します。

3. 計画の体系

《基本理念》

スポーツがつむぐ
いこまの“わ”
笑顔と“元気”で1. 2. 3.

《基本目標》

基本目標 1

“個”と“ライフステージ”に
応じたスポーツ活動の展開

1 ライフステージに応じた
スポーツライフの展開

2 パラスポーツの推進

3 スポーツ競技者への協力・支援

基本目標 2

だれもが気軽に
スポーツができる環境の整備

1 スポーツにふれるきっかけづくり

2 様々な分野や機関との連携

3 スポーツ施設の整備と充実

基本目標 3

生駒の地域特性を活かした
スポーツまちづくりの展開

1 地域に根付くスポーツの推進

2 地域人材の育成・資質向上

3 学校との連携

《施策》

第4章 計画の具体的な取り組み

基本目標1 “個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開

性別、年齢、体力、障がいの有無に関係なく、子どもの頃からスポーツに接する機会を設け、高齢者、障がい者など、市民のだれもが興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツを楽しむことができるように、それぞれのライフスタイル・ライフステージにあった環境や機会を設けます。また、運動やスポーツをしていない人もスポーツを始めたいくなる環境づくりに取り組みます。

特に本市では高齢化率が年々上昇していることに加え、運動やスポーツを行わない理由として「仕事や家事、育児等で時間がない」と回答された割合が一番高い結果となっていることから、高齢者や働き盛りの世代、子育て世代に向けた施策も推進していきます。

【数値目標】

①週に1回以上運動・スポーツを行う人（20歳以上）の割合

現状値 R4年度 44.4% → → → 目標値 R15年度 50.0%

②市内各種スポーツイベントの参加者数

現状値 R4年度 40,310人 → → → 目標値 R15年度 42,500人

※市、市内総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ施設指定管理者が実施している事業参加者の合計

③障がい者の公共スポーツ施設利用人数（延べ利用者数）

現状値 R4年度 4,834人 → → → 目標値 R15年度 5,400人

【関連するSDGs】



【施策1】ライフステージに応じたスポーツライフの展開

(主な取り組み)

項目	内容
幼児・児童・生徒の スポーツライフ	・遊びやスポーツを通じて、生涯にわたって健康や体力を保持増進させるための基礎を養うことができる環境をつくります。 ・家庭、学校、地域が一体となってスポーツとの楽しい出会いの場を提供することで、たくさんのスポーツにふれあう機会を提供します。
若者・働き盛りの世代・ 子育て世代のスポーツライフ	・学校や職場の内外を通じて、様々なスポーツを体験し、スポーツの意義や楽しさへの理解を深められる環境をつくります。 ・子育て、働き盛りの世代の方は、親子で参加できるスポーツ活動や短時間で行える夜間のスポーツ活動の充実を目指します。
中高年・高齢者の スポーツライフ	・中高年を対象とした生涯スポーツへの意欲と関心を高め、体づくりを重点にスポーツ愛好者の増加を図ります。 ・生きがいづくりや介護予防事業などと連携することにより、運動・スポーツを通じた高齢者の健康長寿を推進します。

【施策2】パラスポーツの推進

(主な取り組み)

項目	内容
障がい者のスポーツライフ	・障がいの種類や程度によって異なるスポーツニーズを把握し、障がい者が安心、安全にスポーツ活動を行えるよう努めます。 ・障がい者が身近な地域で、日常的に運動、スポーツができる環境を整備します。
パラスポーツの振興	・スポーツ施設などに障がい者専用施設を設置することで、気軽にスポーツ活動が行えるよう支援します。 ・障がい者のスポーツ活動を支えるため、パラスポーツボランティアを育成し活躍の場を提供します。 ・イベントを開催する際、障がいの内容に沿って、設備の準備や案内や説明の工夫を行います。 ・「心のバリアフリー」を推進し、障がいへの理解を促進します。
障がい児のスポーツ活動 による発育・発達の支援	・プレイルームやスウィング系遊具の設置など、障がい児の発育や発達に有効とされる感覚遊びを行うための環境整備に努めます。 ・一人ひとりの発達段階に応じた支援や対応に努めます。

【施策3】スポーツ競技者への協力・支援

(主な取り組み)

項目	内容
各スポーツ団体との連携 による育成支援	・一般財団法人生駒市スポーツ協会を中心として、競技団体の安定した活動や競技レベルの向上につながるよう支援します。 ・組織力が整っていない団体に対しては、組織間の連携強化や支援を行います。
各種大会の開催支援	・日頃の練習で取り組んでいる成果を発表する場として、また競技者とのふれあいを通じて親睦や友情を深めてもらうためにも各種大会の開催を支援します。 ・令和13（2031）年に奈良県で国スポ、全スポが開催されます。ハンドボールをはじめとする生駒市で開催が予定されている競技を支援します。
競技スポーツ者の相互支援	・生駒市にゆかりのあるアスリートや市内在住の競技者を支援し、本市のスポーツ競技力の向上を図ります。

コラム① ボッチャとは？

ボッチャは重度脳性麻痺者、もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。赤・青の各6球ずつのカラーボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、いかに近づけるかを競います。年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

令和13（2031）年に奈良県で開催される全スポにつながる機運醸成のために、生駒市内でボッチャを含むパラスポーツの普及に努めます。

基本目標2 だれもが気軽にスポーツができる環境の整備

市民のだれもが身近なところで気軽にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツの環境づくりのために、気軽に参加できるスポーツイベントの実施や市のホームページ、SNS などを活用したスポーツ情報を発信します。また、関連するスポーツ機関だけではなく福祉や教育などの分野、地域との連携を強めることで幅広く多くの市民の方がスポーツに参加できる体制を整えます。

さらに、市民がスポーツに親しむ基盤づくりとして身近な地域でスポーツに取り組むことができる環境整備が不可欠となります。時代に即した機能の整備やスポーツ施設の観客席の整備、スポーツ施設のバリアフリー化、学校施設や公園などを含む公共空間の利活用などを行うことでスポーツに取り組む環境の充実を図ります。

【数値目標】

①総合型地域スポーツクラブの会員数

現状値 R4 年度 981 人 → → → 目標値 R15 年度 1,500 人

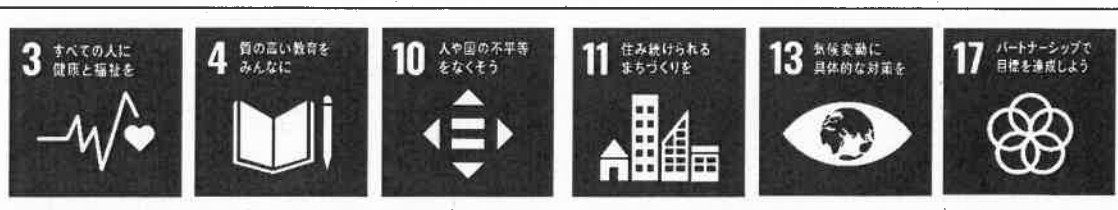
②公共スポーツ施設利用人数（延べ利用者数）

現状値 R4 年度 796,568 人 → → → 目標値 R15 年度 1,000,000 人

③週1回以上運動・スポーツを行う子ども（小学校）の割合

現状値 R4 年度 71.4% → → → 目標値 R15 年度 80.0%

【関連する SDGs】



【施策1】スポーツにふれるきっかけづくり

(主な取り組み)

項目	内容
気軽に参加できるスポーツイベントの実施・展開	・だれもが気軽に取り組むことのできるスポーツやレクリエーション活動となる交流イベントの開催を推進します。 ・スポーツイベントに参加した人が継続してスポーツに取り組んでいただけるようなイベントの開催を推進します。
エンジョイスportsの推進	・スポーツを始めるきっかけづくりや親子の絆づくりなどを推進する取り組みを進めます。 ・VRやAIなどの最新技術を活用し、年齢や障がいの有無に関係なく健康維持や管理など、自宅でスポーツを楽しむことができる取組を推進します。
スポーツ関連情報の周知・啓発等の充実	・市ホームページやSNS、市役所・スポーツ施設の窓口などにおいてスポーツに関する様々な情報の提供に努め、だれでも気軽に閲覧できるようにします。

【施策2】様々な分野や機関との連携

(主な取り組み)

項目	内容
健康・福祉分野との連携	・生活習慣病予防や食生活に関する講座を開催することで、スポーツ活動をより効果的に実践し、健康維持ができる環境を整えます。 ・地域で介護予防に関する運動や体操が実施でき、いつまでも元気で楽しい健康長寿社会を目指します。
学校教育・社会教育分野との連携	・幼稚園や保育園の運動指導、小学校の体育授業、総合型地域スポーツクラブなどで、幼少期に必要とされる心と体の調整力を向上させるトレーニングを取り入れて、運動学習能力を養う取組を進めます。

スポーツ関係諸機関との連携	・一般財団法人生駒市スポーツ協会やスポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ施設指定管理者などと連携して、市民を対象とした大会やイベント、競技力向上のための事業など、身近な地域で気軽にスポーツを行うことができる環境を整えます。
---------------	--

【施策3】スポーツ施設の整備と充実

(主な取り組み)

項目	内容
スポーツ施設の計画的な整備と充実	・公共施設マネジメント推進計画や個別施設計画に基づき既存施設の統廃合の検討や、令和13（2031）年の国スポや全スポに向けて、また今後本市のまちのシンボルになるような新たなスポーツ施設の建設など、市スポーツ施設の全体的なあり方を検討します。 ・近年の異常気象に対応した施設の改修や老朽化が進んでいる施設については優先的に修繕を行います。 ・バリアフリー化やユニバーサルデザインなど、社会の多様性の考え方に基づいた施設の整備に努めます。
ニーズに応じた管理運営	・各施設の利用状況や市民ニーズ等を考慮しつつ、既存の施設の利用方法や利用時間等を含む管理運営方法の見直し、施設利用者の安全を守るための施設運営を行います。
スポーツ施設等の活用促進	・既存施設の有効活用のみではなく、学校や公園などの公共施設、民間スポーツ施設等による施設の相互利用を進め、スポーツ活動の場の充実など、限られた施設の効率的な利活用を検討します。 ・身近な公共施設である学校の体育施設等を利用して、地域住民の誰もが気軽にスポーツ活動ができるよう、学校体育施設開放事業に伴うルールの見直しを行います。

コラム② スポーツ施設の多様化

近年、スポーツによる地域活性化や健康まちづくりへの機運が高まるなか、これからのスポーツ施設には、スポーツをする・みる・ささえる場としてだけでなく、市民の交流拠点など多様な機能を発揮することで最大限に活用され、新たに地域の資源となるような整備・運営が求められています。



出典：彦根市 プロシードアリーナ HIKONE

基本目標3 生駒の地域特性を活かしたスポーツまちづくりの展開

スポーツは体力向上や健康増進に効果があるだけでなく、地域住民の交流の機会として地域の一体感を高める役割も持っています。スポーツが有する強みを生かして、スポーツイベントの開催やスポーツに関わる人材を育成することで地域の活性化を推進し、市内外問わず地域の魅力を知ってもらえるような取り組みを継続して実施していきます。

また、今後も本市の特色を活かしながら、各スポーツ団体や関係機関、指導者の活動支援などを展開し、地域内外問わず、世代間交流の促進、スポーツを通して仲間の輪が広がることや地域の魅力発信、地域コミュニケーションの醸成を図ります。

さらに、学校や学童、幼保こども園、総合型地域スポーツクラブ※¹などと地域の連携を深め、学校部活動の地域移行を見据えた新たな地域クラブ活動の推進など、スポーツの地域展開を進めることで、地域でのスポーツの機会を充実し、多様な交流の場を提供します。

【成果指標】

- ① 新たな地域クラブの数を増やします
- ② 新たな地域クラブのクラブ員数を増やします
- ③ 学校部活動の地域移行を進めます

【関連する SDGs】



※¹ 総合型地域スポーツクラブ：総合型地域スポーツクラブとは、多世代、多種目、多志向という特徴を持ち、身近な地域でスポーツに親しむことができる地域住民により運営される公益目的のスポーツクラブです。現在、生駒市内に

【施策1】地域に根付くスポーツの推進

(主な取り組み)

項目	内容
地域の特色を活かした スポーツの推進	・昭和59（1984）年に奈良県で開催された国体（令和6（2024）年から国民スポーツ大会に名称変更）で、生駒市ではハンドボールが会場地として選定されるなど、本市スポーツ振興の歴史の中でハンドボールが盛んなまちとなっていることから、令和13（2021）年の国スポに向けて「ハンドボールの聖地化」をはじめ、特色ある競技振興を図ります。
各スポーツ団体の 連携、活動支援	・スポーツ関係団体が継続して活動することができるように、活動のPRや人材確保、資質向上の支援等をしながら、産官学が協力した取り組みを進めます。 ・プロスポーツチームやアスリートと連携し、大会やイベントを誘致することで地域の活性化につなげ、地域でスポーツをする機運を高めます。
地域コミュニティと 連携・広域連携の展開	・イベントの開催時には、地域を超えて幅広く参加者を募集し、仲間の輪が広がるよう積極的な地域間交流を促進します。 ・多様なニーズに対応するために、他自治体と協力、連携を図ることで、様々なスポーツが地域で普及するよう努めます。

【施策2】地域人材の育成・資質向上

(主な取り組み)

項目	内容
スポーツ指導者の発掘・育成	・地域におけるスポーツ活動を推進し、スポーツをしていない人を活動に導くなど、スポーツを通じた地域の連帯感や活性化を図る指導者の育成や資質向上に努めます。
スポーツボランティアの 参加促進と活動支援	・市民のスポーツ活動を支える人材の育成を図るため、気軽に楽しくボランティアを経験できる機会を提供します。 ・安心してボランティア活動に参加できるように、研修会を開催し、スポーツを支える人材育成と資質向上を図ります。

スポーツを通じた地域住民との連携	・地域でスポーツに取り組む人や地域団体と連携し、本市のスポーツを振興するとともに、スポーツを通じたまちづくりに努めます。
------------------	--

【施策3】 学校との連携

(主な取り組み)

項目	内容
新たな地域クラブ活動の推進	・子どもたちが、将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するため、学校部活動の地域移行 ^{※1} を見据え、新たな地域クラブ ^{※2} の活動を推進し、生駒市新たな地域クラブ活動推進協議会の運営や、一般財団法人生駒市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ施設指定管理者などの実施主体の活動支援等を行います。
学校とスポーツ団体の連携強化	・学校と地域等のスポーツ団体の連携を強化し、学校と地域の双方で子どもを見守り育む体制をつくります。
学校部活動の地域連携や地域移行の推進	・休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を進めるため、地域指導者による部活動指導員の充実を図るとともに、新たな地域クラブ活動のさらなる拡充を図ります。また、専門的な指導ができる種目別指導者を新たな地域クラブの実施主体などから派遣する仕組みを構築します。 ・地域移行にあたり、生徒や保護者の負担をできる限り少なくするため、活動地域の範囲や実施競技種目、費用面などを考え、希望する全ての生徒が参加できるよう取り組みを進めます。

※1 学校部活動の地域移行：教員が学校教育の一環として休日に担当していた部活動の指導を、地域のスポーツクラブや民間事業者、外部団体などが行うよう移行する取り組みで、国は令和5年度から7年度を改革推進期間と位置づけ、休日の移行を目指しています。

※2 新たな地域クラブ：国が進める休日の学校部活動の段階的な地域移行を見据え、学校部活動と地域が連携して、生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しめる機会として新たに運営される地域クラブです。

コラム③ 部活動の地域移行に向けた生駒市の取り組み

生駒市では、学校部活動の地域移行を進めるため「生駒市新たな地域クラブ活動推進協議会」を設置し、新たな地域クラブ活動を推進しています。現在は、学校部活動になかった種目の新たな地域クラブの設立や、部員数が減少したり、複数学校に設置のない部活動の合同チーム化などを進めるとともに、中学校では部活動指導員を充実させ、国や県の方針でもある、休日の学校部活動の地域移行を目指しています。

また、様々なゆるスポーツや文化活動が楽しめる「4Tクラブ(多世代、多種目、多志向、多様性)」、吹奏楽部の新たな地域クラブ化、外国語やプログラミング、アートなど興味開発の探究型クラブの設立など



(仮称)第2期生駒市スポーツ推進計画策定等スケジュール

日程	予定
令和4年7月28日(木)	令和4年度 スポーツ推進審議会 (第1回) (教育委員会からの諮問について)
令和4年10月21日(金)	令和4年度 スポーツ推進審議会 (第2回) ((仮称)第2期生駒市スポーツ推進計画策定にかかるスポーツに関する市民意識調査等について)
令和5年3月22日(水)	令和4年度 スポーツ推進審議会 (第3回) ((仮称)第2期生駒市スポーツ推進計画策定にかかる計画策定委員会の設置等について)
令和5年7月14日(金)	計画策定委員会 (第1回)
令和5年8月25日(金)	計画策定委員会 (第2回)
令和5年9月28日(木)	計画策定委員会 (第3回)
令和5年10月27日(金)	計画策定委員会 (第4回)
令和5年11月15日(水)	計画策定委員会 (第5回)
令和5年11月16日(木)	令和5年度 スポーツ推進審議会 (第1回) ((仮称)第2期生駒市スポーツ推進計画【計画案】について)
令和5年11月27日(月)	定例教育委員会 (パブコメ前の教育委員会への報告)
令和5年12月12日(火)	12月議会 (パブコメ前の議会への報告)
令和5年12月22日(金)	パブコメ開始
令和6年1月22日(月)	パブコメ終了
令和6年2月上旬	計画最終案まとめ 答申書の作成 (事務局)
令和6年2月中旬	令和5年度 スポーツ推進審議会 (第2回) ((仮称)第2期生駒市スポーツ推進計画にかかる答申案の検討、確認)
令和6年2月26日(月)	定例教育委員会 (計画案の答申)
令和6年3月13日(水)	3月議会 (計画策定の報告)

(仮称) 第2期生駒市スポーツ推進計画【計画案】の概要について

○計画策定の趣旨

本市では平成23年3月に「生駒市スポーツ振興基本計画」を策定し、「笑顔」と「元気」で1.2.3.～いってみよか やってみよか みてみよか～」のスローガンのもと、スポーツ推進に関する取組を進めてきました。その後、平成29年2月に「生駒市スポーツ推進計画（生駒市スポーツ振興基本後期計画）」を策定、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、今後の本市のスポーツのあり方について検討する必要があることから令和5年度まで計画期間を延長しました。

本計画の策定にあたっては、令和4年度に実施した「スポーツに関する市民意識調査」並びに「スポーツ施設に関する市民意識調査」などから明らかにされた市民の健康や運動・スポーツについての現状と意見を反映し、将来都市像として「自分らしく輝けるステージ・生駒」を掲げる本市にふさわしいスポーツを楽しむ環境を提供していくための施策の方向性や具体的な取り組みなどを定めた「第2期生駒市スポーツ推進計画」を策定します。

○計画期間

本計画の期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。ただし、本市におけるスポーツニーズや社会情勢の変化等を踏まえながら、必要に応じて計画の見直しを行います。

○基本方針

本計画を策定するにあたっては、現計画（生駒市スポーツ推進計画【改訂版】）を踏まえ、特に重点的に取り組むべき本計画の基本的な方針を定めます。

- (1) だれもが気軽に運動やスポーツを行うことができる環境の整備・充実
- (2) 総合型地域スポーツクラブの支援
- (3) スポーツに関する情報提供体制の充実と指導者の人材育成・活躍の場の提供

○基本理念

本計画では「スポーツがつむぐ いこまの“わ” ～“笑顔”と“元気”で1.2.3.～」をスローガンに掲げています。この「わ」という言葉には、人と人のつながりである「輪（わ）」、対話する・コミュニケーションをとる「話（わ）」、協力し合う「和（わ）」、周囲をとりまく、めぐらせる「環（わ）」など、様々な意味を持っています。新型コロナウイルス感染症等の影響で、人や社会のつながりが希薄化している中、スポーツを通じて、子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが「わ」でつむぐことで、笑顔と元気があふれる「いこま」の実現を本計画では目指します。

○基本目標

- 基本目標1. “個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開
- 基本目標2. だれもが気軽にスポーツができる環境の整備
- 基本目標3. 生駒の地域特性を活かしたスポーツまちづくりの展開

○進行管理

本計画に掲げた施策・事業については、生駒市スポーツ推進審議会に毎年度の進捗状況を報告するとともに、計画の内容についても必要に応じ見直しを行うことにより、計画の進行管理に取り組んでいきます。

●今後の予定について

- 12/12 市議会 厚生文教委員会においてパブコメ案報告
- 12月～1月 パブリックコメント実施
- 2月 スポーツ推進審議会で最終答申案を決定
- 2月 教育委員会に答申・議案提出
- 3月 市議会 厚生文教委員会において最終案報告
- 3月 策定

◆生駒市スポーツ推進計画体系（案）【経緯及び対比表】

基本理念		"笑顔"と"元気"で1.2.3. ～いってみよか やってみよか みてみよか～		スポーツがつむぐ いこまの"わ"	
現行計画		途中経過		第2期生駒市スポーツ推進計画	
基本目標1 "個"に応じたスポーツ活動を増やします	施策 (1) ライフステージに応じたスポーツライフ	基本目標1 "個"に応じたスポーツ活動の展開 (前回の基本目標1+α)	施策 (1) ライフステージに応じたスポーツライフの展開	基本目標1 "個"とライフステージに応じたスポーツ活動の展開 (前回の基本目標1+α)	施策 (1) ライフステージに応じたスポーツライフの展開
	施策 (2) 障がい者スポーツ活動の推進		施策 (2) バススポーツの推進		施策 (2) バススポーツの推進
	施策 (3) スポーツ競技者への協力		施策 (3) スポーツ競技者への協力・支援		施策 (3) スポーツ競技者への協力・支援
基本目標2 "笑顔"にスポーツができる環境を整えます	施策 (1) スポーツにふれるきっかけづくり	基本目標2 "だれかが笑顔にスポーツができる環境の整備" (前回の基本目標2+基本目標3)	施策 (1) スポーツにふれるきっかけづくり	基本目標2 "だれかが笑顔にスポーツができる環境の整備" (前回の基本目標2+基本目標3)	施策 (1) スポーツにふれるきっかけづくり
	施策 (2) 健康、介護などの他分野との連携		施策 (2) 様々な分野や機関との連携		施策 (2) 様々な分野や機関との連携
	施策 (3) スポーツ関係諸機関との連携		施策 (3) スポーツ施設の整備と充実		施策 (3) スポーツ施設の整備と充実
基本目標3 "だれかが"利用しやすい施設環境を整えます	施策 (1) 体育施設の整備と充実	基本目標3 スポーツを通じたまちづくりの展開 (前回の基本目標4、スポーツ×健康、スポーツ×福祉、スポーツ×地方創生)	施策 (1) スポーツを通じた地域の活性化	基本目標3 スポーツを通じたまちづくりの展開 (4つ案の基本目標4+基本目標5、 スポーツ×健康、スポーツ×福祉、スポーツ×地方創生、地域特性×競技振興)	施策 (1) 地域に根付くスポーツの推進
	施策 (2) 施設利用者の満足度向上		施策 (2) 地域に根付いたスポーツクラブの育成		施策 (2) 地域人材の育成・資質向上
			施策 (3) 人材の育成・活用		施策 (3) 学校との連携
基本目標4 スポーツによる"地域の絆"を深めます	施策 (1) スポーツを通じた地域の活性化	基本目標4 スポーツを通じた地域の活性化 (基本目標5、地域特性×競技振興)	施策 (1) 地域に根付くスポーツの推進	基本目標4 スポーツを通じた地域の活性化 (基本目標5、地域特性×競技振興)	施策 (1) 地域に根付くスポーツの推進
	施策 (2) 地域に根付いたスポーツクラブの育成		施策 (2) 学校との連携		施策 (2) 学校との連携
	施策 (3) 人材の育成・活用		施策 (3) スポーツとのふれあい		施策 (3) スポーツとのふれあい
基本目標5 心身ともに元氣な"いこまっ子"を育みます	施策 (1) インジイスポーツとのふれあい	基本目標5 心身ともに元氣な"いこまっ子"を育みます		基本目標5 心身ともに元氣な"いこまっ子"を育みます	
	施策 (2) 学校との連携				
	施策 (3) 競技スポーツとのふれあい				

※下線部は新規の目標案、施策案になります。

1 新たな地域クラブ活動推進事業

運営
主体

新たな地域クラブ活動推進協議会
【事務局：生駒市スポーツ振興課】

情報提供

研修会開催

指導者養成

指導者派遣依頼

新たな地域クラブ

実施
主体

スポーツ協会

総合型SC

指定管理者

吹奏楽団体

その他

協議会が認定する新たな地域クラブ(例)

4Tクラブ
文化芸術探究クラブ

学校部活動に
なかった種目

学校部活動合同チーム
+ 小学生など

学校部活動合同チーム
+ 他地域部員など

令和7年度までに休日の学校部活動の地域移行を目指す

部活動指導員の充実

各中学校・各部活(運動部、文化部、合同チーム)

2 新たな地域クラブ活動推進協議会

新たな地域クラブ活動推進協議会

市教育委員会(スポーツ振興課・教育指導課)

中学校

市スポーツ協会

市内総合型地域SC

指定管理者

吹奏楽関係団体

文化芸術団体

その他

構成	生駒市教育委員会、中学校、生駒市スポーツ協会、市内総合型地域スポーツクラブ、指定管理者、吹奏楽関係団体、文化芸術活動団体 など
事務局	生駒市スポーツ振興課
ミッション	①新たな地域クラブ活動推進コーディネート(構築・管理・運営) ②学校部活動の統廃合やチーム構成の再編、小学生など地域住民のスポーツ参加機会の創出、学校部活動や新たな地域クラブへの指導者紹介、研修会の開催 など ③4T(多世代、多種目、多志向、多様性)クラブや、チャレンジクラブの設置や運営支援 ④学校体育施設開放事業利用に伴う新たなルールづくり ⑤その他、地域クラブ活動体制の充実に関すること

3 新たな地域クラブ活動

多様なクラブ活動とするため、競技や種目の選択肢を広げるため

平日の地域移行を見据えながら

最終目標は平日も全てを地域移行

【現在の部活動】

- ・野球部 ・陸上部
- ・柔道部 ・サッカー部
- ・バスケットボール部
- ・ハンドボール部
- ・バドミントン部
- ・卓球部 ・ソフトボール部
- ・吹奏楽部 ・将棋部、囲碁部
- ・茶道部、華道部 ・科学部
- ・写真部 など

【クラブチーム化や民間参入が進んでいる競技・種目など】

- ・野球（硬式）
- ・水泳 ・テニス
- ・サッカー ・ゴルフ
- ・バスケットボール
- ・ダンス など

校区を越えた
同種目部活の統合

チーム構成の再編
（行政区全域を対象や
近隣自治体との連携）

【地域指導者を導入して学校での活動が望ましい部活動】

【学校施設で活動しやすい競技・種目】

例えば・・・

- ・野球部 ・サッカー部 ・バドミントン部 ・卓球部
- ・ハンドボール部 ・バスケットボール部 ・ソフトボール部
- ・吹奏楽部 ・将棋部、囲碁部 ・科学部 など

【クラブチーム化や民間参入が進みそうな競技・種目など】

【民間施設、クラブチームやカルチャースクールが充実】

例えば・・・

- ・サッカー ・水泳 ・テニス ・陸上 ・ダンス
- ・バスケットボール ・茶道、華道 ・写真 など

【新たな地域クラブ活動】

【部員数が減少して活動が困難な部活（特に団体競技）、中学校部活動にあまりなかった競技・種目】

例えば・・・ ※下記の種目や内容は、生駒市での想定です

- ・新たな地域クラブ（合同チーム＋小学生等も対象）
- ・ソフトボール部（部員数減少のため合同チーム＋多地域を対象）
- ・ラグビーフットボール ・自転車競技 ・レスリング
- ・水泳（屋外プール開設時は合同） ・ゆるスポーツ（多様目）
- ・チャレンジクラブ（英語、科学、芸術など） ・ポッチャ など

4 地域移行を見据えて、できることから

スポーツで遊ぼう！

開催日 2023年9月2日(土)

場所 生駒市体育協会高山S.C.グラウンド（雨天時はホッケーのみ体育館で開催）

新たな地域クラブ活動！キックオフイベント ホッケー体験

高橋銀行 SHOOTING STARS
高橋銀行 SHOOTING STARS が、体の大きさに合わせたスティックを使って、ゴールの広い方やドリブル、シュートの方法を教えます。男女問わず楽しめる競技です。父親の先輩選手たちが優しく指導してくれます。

【第1部】年中児にあたる幼児～小学3年生 9:15～10:15（受付 9:00～） 定員:各40名
【第2部】小学4年生～中学3年生 10:30～11:30（受付 10:15～） 費用:無料

申込方法:メールに氏名、学年、保護者名、住所、学年、連絡先を書いて、スポーツ協会のホームページへ

申込期間:8月18日(金)まで(※抽選あり)

【問い合わせ】生駒市スポーツ振興課(〒630-0211生駒市東町8-3-8)

mail: sports@city.ikoma.lg.jp TEL: 0743-74-1111 (内線3761)

—生駒市新たな地域クラブ活動推進委員会主催—

竹の水鉄砲合戦

毎年恒例の水鉄砲合戦！本所産の「茶釜」の素材である竹の水鉄砲で、子ども大人も力を合わせ、白熱戦に挑みます！(一人一組の水鉄砲あり)2回戦まで行います★

開催時間:13時30分～15時30分終了予定(受付は13時10分～)

人数:員:40名 小学5年生・6年生・7年生・8年生・9年生・10年生・11年生・12年生・13年生・14年生・15年生・16年生・17年生・18年生・19年生・20年生・21年生・22年生・23年生・24年生・25年生・26年生・27年生・28年生・29年生・30年生・31年生・32年生・33年生・34年生・35年生・36年生・37年生・38年生・39年生・40年生・41年生・42年生・43年生・44年生・45年生・46年生・47年生・48年生・49年生・50年生・51年生・52年生・53年生・54年生・55年生・56年生・57年生・58年生・59年生・60年生・61年生・62年生・63年生・64年生・65年生・66年生・67年生・68年生・69年生・70年生・71年生・72年生・73年生・74年生・75年生・76年生・77年生・78年生・79年生・80年生・81年生・82年生・83年生・84年生・85年生・86年生・87年生・88年生・89年生・90年生・91年生・92年生・93年生・94年生・95年生・96年生・97年生・98年生・99年生・100年生・101年生・102年生・103年生・104年生・105年生・106年生・107年生・108年生・109年生・110年生・111年生・112年生・113年生・114年生・115年生・116年生・117年生・118年生・119年生・120年生・121年生・122年生・123年生・124年生・125年生・126年生・127年生・128年生・129年生・130年生・131年生・132年生・133年生・134年生・135年生・136年生・137年生・138年生・139年生・140年生・141年生・142年生・143年生・144年生・145年生・146年生・147年生・148年生・149年生・150年生・151年生・152年生・153年生・154年生・155年生・156年生・157年生・158年生・159年生・160年生・161年生・162年生・163年生・164年生・165年生・166年生・167年生・168年生・169年生・170年生・171年生・172年生・173年生・174年生・175年生・176年生・177年生・178年生・179年生・180年生・181年生・182年生・183年生・184年生・185年生・186年生・187年生・188年生・189年生・190年生・191年生・192年生・193年生・194年生・195年生・196年生・197年生・198年生・199年生・200年生・201年生・202年生・203年生・204年生・205年生・206年生・207年生・208年生・209年生・210年生・211年生・212年生・213年生・214年生・215年生・216年生・217年生・218年生・219年生・220年生・221年生・222年生・223年生・224年生・225年生・226年生・227年生・228年生・229年生・230年生・231年生・232年生・233年生・234年生・235年生・236年生・237年生・238年生・239年生・240年生・241年生・242年生・243年生・244年生・245年生・246年生・247年生・248年生・249年生・250年生・251年生・252年生・253年生・254年生・255年生・256年生・257年生・258年生・259年生・260年生・261年生・262年生・263年生・264年生・265年生・266年生・267年生・268年生・269年生・270年生・271年生・272年生・273年生・274年生・275年生・276年生・277年生・278年生・279年生・280年生・281年生・282年生・283年生・284年生・285年生・286年生・287年生・288年生・289年生・290年生・291年生・292年生・293年生・294年生・295年生・296年生・297年生・298年生・299年生・300年生・301年生・302年生・303年生・304年生・305年生・306年生・307年生・308年生・309年生・310年生・311年生・312年生・313年生・314年生・315年生・316年生・317年生・318年生・319年生・320年生・321年生・322年生・323年生・324年生・325年生・326年生・327年生・328年生・329年生・330年生・331年生・332年生・333年生・334年生・335年生・336年生・337年生・338年生・339年生・340年生・341年生・342年生・343年生・344年生・345年生・346年生・347年生・348年生・349年生・350年生・351年生・352年生・353年生・354年生・355年生・356年生・357年生・358年生・359年生・360年生・361年生・362年生・363年生・364年生・365年生・366年生・367年生・368年生・369年生・370年生・371年生・372年生・373年生・374年生・375年生・376年生・377年生・378年生・379年生・380年生・381年生・382年生・383年生・384年生・385年生・386年生・387年生・388年生・389年生・390年生・391年生・392年生・393年生・394年生・395年生・396年生・397年生・398年生・399年生・400年生・401年生・402年生・403年生・404年生・405年生・406年生・407年生・408年生・409年生・410年生・411年生・412年生・413年生・414年生・415年生・416年生・417年生・418年生・419年生・420年生・421年生・422年生・423年生・424年生・425年生・426年生・427年生・428年生・429年生・430年生・431年生・432年生・433年生・434年生・435年生・436年生・437年生・438年生・439年生・440年生・441年生・442年生・443年生・444年生・445年生・446年生・447年生・448年生・449年生・450年生・451年生・452年生・453年生・454年生・455年生・456年生・457年生・458年生・459年生・460年生・461年生・462年生・463年生・464年生・465年生・466年生・467年生・468年生・469年生・470年生・471年生・472年生・473年生・474年生・475年生・476年生・477年生・478年生・479年生・480年生・481年生・482年生・483年生・484年生・485年生・486年生・487年生・488年生・489年生・490年生・491年生・492年生・493年生・494年生・495年生・496年生・497年生・498年生・499年生・500年生・501年生・502年生・503年生・504年生・505年生・506年生・507年生・508年生・509年生・510年生・511年生・512年生・513年生・514年生・515年生・516年生・517年生・518年生・519年生・520年生・521年生・522年生・523年生・524年生・525年生・526年生・527年生・528年生・529年生・530年生・531年生・532年生・533年生・534年生・535年生・536年生・537年生・538年生・539年生・540年生・541年生・542年生・543年生・544年生・545年生・546年生・547年生・548年生・549年生・550年生・551年生・552年生・553年生・554年生・555年生・556年生・557年生・558年生・559年生・560年生・561年生・562年生・563年生・564年生・565年生・566年生・567年生・568年生・569年生・570年生・571年生・572年生・573年生・574年生・575年生・576年生・577年生・578年生・579年生・580年生・581年生・582年生・583年生・584年生・585年生・586年生・587年生・588年生・589年生・590年生・591年生・592年生・593年生・594年生・595年生・596年生・597年生・598年生・599年生・600年生・601年生・602年生・603年生・604年生・605年生・606年生・607年生・608年生・609年生・610年生・611年生・612年生・613年生・614年生・615年生・616年生・617年生・618年生・619年生・620年生・621年生・622年生・623年生・624年生・625年生・626年生・627年生・628年生・629年生・630年生・631年生・632年生・633年生・634年生・635年生・636年生・637年生・638年生・639年生・640年生・641年生・642年生・643年生・644年生・645年生・646年生・647年生・648年生・649年生・650年生・651年生・652年生・653年生・654年生・655年生・656年生・657年生・658年生・659年生・660年生・661年生・662年生・663年生・664年生・665年生・666年生・667年生・668年生・669年生・670年生・671年生・672年生・673年生・674年生・675年生・676年生・677年生・678年生・679年生・680年生・681年生・682年生・683年生・684年生・685年生・686年生・687年生・688年生・689年生・690年生・691年生・692年生・693年生・694年生・695年生・696年生・697年生・698年生・699年生・700年生・701年生・702年生・703年生・704年生・705年生・706年生・707年生・708年生・709年生・710年生・711年生・712年生・713年生・714年生・715年生・716年生・717年生・718年生・719年生・720年生・721年生・722年生・723年生・724年生・725年生・726年生・727年生・728年生・729年生・730年生・731年生・732年生・733年生・734年生・735年生・736年生・737年生・738年生・739年生・740年生・741年生・742年生・743年生・744年生・745年生・746年生・747年生・748年生・749年生・750年生・751年生・752年生・753年生・754年生・755年生・756年生・757年生・758年生・759年生・760年生・761年生・762年生・763年生・764年生・765年生・766年生・767年生・768年生・769年生・770年生・771年生・772年生・773年生・774年生・775年生・776年生・777年生・778年生・779年生・780年生・781年生・782年生・783年生・784年生・785年生・786年生・787年生・788年生・789年生・790年生・791年生・792年生・793年生・794年生・795年生・796年生・797年生・798年生・799年生・800年生・801年生・802年生・803年生・804年生・805年生・806年生・807年生・808年生・809年生・810年生・811年生・812年生・813年生・814年生・815年生・816年生・817年生・818年生・819年生・820年生・821年生・822年生・823年生・824年生・825年生・826年生・827年生・828年生・829年生・830年生・831年生・832年生・833年生・834年生・835年生・836年生・837年生・838年生・839年生・840年生・841年生・842年生・843年生・844年生・845年生・846年生・847年生・848年生・849年生・850年生・851年生・852年生・853年生・854年生・855年生・856年生・857年生・858年生・859年生・860年生・861年生・862年生・863年生・864年生・865年生・866年生・867年生・868年生・869年生・870年生・871年生・872年生・873年生・874年生・875年生・876年生・877年生・878年生・879年生・880年生・881年生・882年生・883年生・884年生・885年生・886年生・887年生・888年生・889年生・890年生・891年生・892年生・893年生・894年生・895年生・896年生・897年生・898年生・899年生・900年生・901年生・902年生・903年生・904年生・905年生・906年生・907年生・908年生・909年生・910年生・911年生・912年生・913年生・914年生・915年生・916年生・917年生・918年生・919年生・920年生・921年生・922年生・923年生・924年生・925年生・926年生・927年生・928年生・929年生・930年生・931年生・932年生・933年生・934年生・935年生・936年生・937年生・938年生・939年生・940年生・941年生・942年生・943年生・944年生・945年生・946年生・947年生・948年生・949年生・950年生・951年生・952年生・953年生・954年生・955年生・956年生・957年生・958年生・959年生・960年生・961年生・962年生・963年生・964年生・965年生・966年生・967年生・968年生・969年生・970年生・971年生・972年生・973年生・974年生・975年生・976年生・977年生・978年生・979年生・980年生・981年生・982年生・983年生・984年生・985年生・986年生・987年生・988年生・989年生・990年生・991年生・992年生・993年生・994年生・995年生・996年生・997年生・998年生・999年生・1000年生・1001年生・1002年生・1003年生・1004年生・1005年生・1006年生・1007年生・1008年生・1009年生・1010年生・1011年生・1012年生・1013年生・1014年生・1015年生・1016年生・1017年生・1018年生・1019年生・1020年生・1021年生・1022年生・1023年生・1024年生・1025年生・1026年生・1027年生・1028年生・1029年生・1030年生・1031年生・1032年生・1033年生・1034年生・1035年生・1036年生・1037年生・1038年生・1039年生・1040年生・1041年生・1042年生・1043年生・1044年生・1045年生・1046年生・1047年生・1048年生・1049年生・1050年生・1051年生・1052年生・1053年生・1054年生・1055年生・1056年生・1057年生・1058年生・1059年生・1060年生・1061年生・1062年生・1063年生・1064年生・1065年生・1066年生・1067年生・1068年生・1069年生・1070年生・1071年生・1072年生・1073年生・1074年生・1075年生・1076年生・1077年生・1078年生・1079年生・1080年生・1081年生・1082年生・1083年生・1084年生・1085年生・1086年生・1087年生・1088年生・1089年生・1090年生・1091年生・1092年生・1093年生・1094年生・1095年生・1096年生・1097年生・1098年生・1099年生・1100年生・1101年生・1102年生・1103年生・1104年生・1105年生・1106年生・1107年生・1108年生・1109年生・1110年生・1111年生・1112年生・1113年生・1114年生・1115年生・1116年生・1117年生・1118年生・1119年生・1120年生・1121年生・1122年生・1123年生・1124年生・1125年生・1126年生・1127年生・1128年生・1129年生・1130年生・1131年生・1132年生・1133年生・1134年生・1135年生・1136年生・1137年生・1138年生・1139年生・1140年生・1141年生・1142年生・1143年生・1144年生・1145年生・1146年生・1147年生・1148年生・1149年生・1150年生・1151年生・1152年生・1153年生・1154年生・1155年生・1156年生・1157年生・1158年生・1159年生・1160年生・1161年生・1162年生・1163年生・1164年生・1165年生・1166年生・1167年生・1168年生・1169年生・1170年生・1171年生・1172年生・1173年生・1174年生・1175年生・1176年生・1177年生・1178年生・1179年生・1180年生・1181年生・1182年生・1183年生・1184年生・1185年生・1186年生・1187年生・1188年生・1189年生・1190年生・1191年生・1192年生・1193年生・1194年生・1195年生・1196年生・1197年生・1198年生・1199年生・1200年生・1201年生・1202年生・1203年生・1204年生・1205年生・1206年生・1207年生・1208年生・1209年生・1210年生・1211年生・1212年生・1213年生・1214年生・1215年生・1216年生・1217年生・1218年生・1219年生・1220年生・1221年生・1222年生・1223年生・1224年生・1225年生・1226年生・1227年生・1228年生・1229年生・1230年生・1231年生・1232年生・1233年生・1234年生・1235年生・1236年生・1237年生・1238年生・1239年生・1240年生・1241年生・1242年生・1243年生・1244年生・1245年生・1246年生・1247年生・1248年生・1249年生・1250年生・1251年生・1252年生・1253年生・1254年生・1255年生・1256年生・1257年生・1258年生・1259年生・1260年生・1261年生・1262年生・1263年生・1264年生・1265年生・1266年生・1267年生・1268年生・1269年生・1270年生・1271年生・1272年生・1273年生・1274年生・1275年生・1276年生・1277年生・1278年生・1279年生・1280年生・1281年生・1282年生・1283年生・1284年生・1285年生・1286年生・1287年生・1288年生・1289年生・1290年生・1291年生・1292年生・1293年生・1294年生・1295年生・1296年生・1297年生・1298年生・1299年生・1300年生・1301年生・1302年生・1303年生・1304年生・1305年生・1306年生・1307年生・1308年生・1309年生・1310年生・1311年生・1312年生・1313年生・1314年生・1315年生・1316年生・1317年生・1318年生・1319年生・1320年生・1321年生・1322年生・1323年生・1324年生・1325年生・1326年生・1327年生・1328年生・1329年生・1330年生・1331年生・1332年生・1333年生・1334年生・1335年生・1336年生・1337年生・1338年生・1339年生・1340年生・1341年生・1342年生・1343年生・1344年生・1345年生・1346年生・1347年生・1348年生・1349年生・1350年生・1351年生・1352年生・1353年生・1354年生・1355年生・1356年生・1357年生・1358年生・1359年生・1360年生・1361年生・1362年生・1363年生・1364年生・1365年生・1366年生・1367年生・1368年生・1369年生・1370年生・1371年生・1372年生・1373年生・1374年生・1375年生・1376年生・1377年生・1378年生・1379年生・1380年生・1381年生・1382年生・1383年生・1384年生・1385年生・1386年生・1387年生・1388年生・1389年生・1390年生・1391年生・1392年生・1393年生・1394年生・1395年生・1396年生・1397年生・1398年生・1399年生・1400年生・1401年生・1402年生・1403年生・1404年生・1405年生・1406年生・1407年生・1408年生・1409年生・1410年生・1411年生・1412年生・1413年生・1414年生・1415年生・1416年生・1417年生・1418年生・1419年生・1420年生・1421年生・1422年生・1423年生・1424年生・1425年生・1426年生・1427年生・1428年生・1429年生・1430年生・1431年生・1432年生・1433年生・1434年生・1435年生・1436年生・1437年生・1438年生・1439年生・1440年生・1441年生・1442年生・1443年生・1444年生・1445年生・1446年生・1447年生・1448年生・1449年生・1450年生・1451年生・1452年生・1453年生・1454年生・1455年生・1456年生・1457年生・1458年生・1459年生・1460年生・1461年生・1462年生・1463年生・1464年生・1465年生・1466年生・1467年生・1468年生・1469年生・1470年生・1471年生・1472年生・1473年生・1474年生・1475年生・1476年生・1477年生・1478年生・1479年生・1480年生・1481年生・1482年生・1483年生・1484年生・1485年生・1486年生・1487年生・1488年生・1489年生・1490年生・1491年生・1492年生・1493年生・1494年生・1495年生・1496年生・1497年生・1498年生・1499年生・1500年生・1501年生・1502年生・1503年生・1504年生・1505年生・1506年生・1507年生・1508年生・1509年生・1510年生・1511年生・1512年生・1513年生・1514年生・1515年生・1516年生・1517年生・1518年生・1519年生・1520年生・1521年生・1522年生・1523年生・1524年生・1525年生・1526年生・1527年生・1528年生・1529年生・1530年生・1531年生・1532年生・1533年生・1534年生・1535年生・1536年生・1537年生・1538年生・1539年生・1540年生・1541年生・1542年生・1543年生・1544年生・1545年生・1546年生・1547年生・1548年生・1549年生・1550年生・1551年生・1552年生・1553年生・1554年生・1555年生・1556年生・1557年生・1558年生・1559年生・1560年生・1561年生・1562年生・1563年生・1564年生・1565年生・1566年生・1567年生・1568年生・1569年生・1570年生・1571年生・1572年生・1573年生・1574年生・1575年生・1576年生・1577年生・1578年生・1579年生・1580年生・1581年生・1582年生・1583年生・1584年生・1585年生・1586年生・1587年生・1588年生・1589年生・1590年生・1591年生・1592年生・1593年生・1594年生・1595年生・1596年生・1597年生・1598年生・1599年生・1600年生・1601年生・1602年生・1603年生・1604年生・1605年生・1606年生・1607年生・1608年生・1609年生・1610年生・1611年生・1612年生・1613年生・1614年生・1615年生・1616年生・1617年生・1618年生・1619年生・1620年生・1621年生・1622年生・1623年生・1624年生・1625年生・1626年生・1627年生・1628年生・1629年生・1630年生・1631年生・1632年生・1633年生・1634年生・1635年生・1636年生・1637年生・1638年生・1639年生・1640年生・1641年生・1642年生・1643年生・1644年生・1645年生・1646年生・1647年生・1648年生・1649年生・1650年生・1651年生・1652年生・1653年生・1654年生・1655年生・1656年生・1657年生・1658年生・1659年生・1660年生・1661年生・1662年生・1663年生・1664年生・1665年生・1666年生・1667年生・1668年生・1669年生・1670年生・1671年生・1672年生・1673年生・1674年生・1675年生・1676年生・1677年生・1678年生・1679年生・1680年生・1681年生・1682年生・1683年生・1684年生・1685年生・1686年生・1687年生・1688年生・1689年生・1690年生・1691年生・1692年生・1693年生・1694年生・1695年生・1696年生・1697年生・1698年生・1699年生・1700年生・1701年生・1702年生・1703年生・1704年生・1705年生・1706年生・1707年生・1708年生・1709年生・1710年生・1711年生・1712年生・1713年生・1714年生・1715年生・1716年生・1717年生・1718年生・1719年生・1720年生・1721年生・1722年生・1723年生・1724年生・1725年生・1726年生・1727年生・1728年生・1729年生・1730年生・1731年生・1732年生・1733年生・1734年生・1735年生・1736年生・1737年生・1738年生・1739年生・1740年生・1741年生・1742年生・1743年生・1744年生・1745年生・1746年生・1747年生・1748年生・1749年生・1750年生・1751年生・1752年生・1753年生・1754年生・1755年生・1756年生・1757年生・1758年生・1759年生・1760年生・1761年生・1762年生・1763年生・1764年生・1765年生・1766年生・1767年生・1768年生・1769年生・1770年生・1771年生・1772年生・1773年生・1774年生・1775年生・1776年生・1777年生・1778年生・1779年生・1780年生・1781年生・1782年生・1783年生・1784年生・1785年生・1786年生・1787年生・1788年生・1789年生・1790年生・1791年生・1792年生・1793年生・1794年生・1795年生・1796年生・1797年生・1798年生・1799年生・1800年生・1801年生・1802年生・1803年生・1804年生・1805年生・1806年生・1807年生・1808年生・1809年生・1810年生・1811年生・1812年生・1813年生・1814年生・1815年生・1816年生・1817年生・1818年生・1819年生・1820年生・1821年生・1822年生・1823年生・1824年生・1825年生・1826年生・1827年生・1828年生・1829年生・1830年生・1831年生・1832年生・1833年生・1834年生・1835年生・1836年生・1837年生・1838年生・1839

障がい(児)者スポーツ活動支援事業について【令和4年度実績】

1. 障がい(児)者スポーツ活動支援事業

内容	日時	場所	参加者数
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和4年5月28日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	66人
温水プール開放事業	令和4年7月30日(土) 9時～11時45分	井出山屋内温水プール T A Cきらめき	79人
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和4年10月22日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	66人
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和5年3月11日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	66人

2. 体づくり運動プログラム

内容	日時	場所	参加者数
体づくりプログラム “投げる”	令和5年1月15日(日) 9時30分～11時	北大和体育館	10人
体づくりプログラム “蹴る”	令和5年2月5日(日) 9時30分～11時	北大和体育館	10人
体づくりプログラム “跳ねる”	令和5年2月19日(日) 9時30分～11時	北大和体育館	10人

3. 障がい(児)者用スポーツ用具の設置

- ◎ 生駒市体育協会滝寺S.C.体育館、生駒市体育協会総合S.C.体育館、小平尾南体育館
卓球台（車いす対応型） 各1台
- ◎ スポーツ振興課
車いすバスケットボール用の車いす 大人用3台、子ども用3台
ジャンボリングゴール

障がい(児)者スポーツ活動支援事業について【令和5年度予定】

1.障がい(児)者スポーツ活動支援事業

内容	日時	場所	参加者数
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和5年5月27日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	54人
温水プール開放事業	令和5年7月1日(土) 9時～11時45分	井出山屋内温水プール T A Cきらめき	83人
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和5年10月28日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	37人
温水プール開放事業	令和6年1月以降 (日程未定)	井出山屋内温水プール T A Cきらめき	
スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]	令和5年3月9日(土) 10時～15時	生駒市体育協会 総合S.C.体育館	

2.体づくり運動プログラム

内容	日時	場所	参加者数
体づくりプログラム “投げる”	令和5年9月10日(日) 9時30分～11時 12時45分～14時15分	むかはやま公園体育館	22人
体づくりプログラム “蹴る”	令和5年9月24日(日) 9時30分～11時 12時45分～14時15分	むかはやま公園体育館	22人
体づくりプログラム “跳ねる”	令和5年10月29日(日) 9時30分～11時 12時45分～14時15分	むかはやま公園体育館	21人
体づくりプログラム “総括”	令和5年11月19日(日) 9時30分～11時 12時45分～14時15分	むかはやま公園体育館	

3. 障がい(児)者用スポーツ用具の設置

- ◎ 北大和体育館、生駒市体育協会滝寺S.C.体育館、小平尾南体育館
卓球台（車いす対応型） 各1台
- ◎ スポーツ振興課
車いすバスケットボール用の車いす 大人用7台、子ども用7台 など